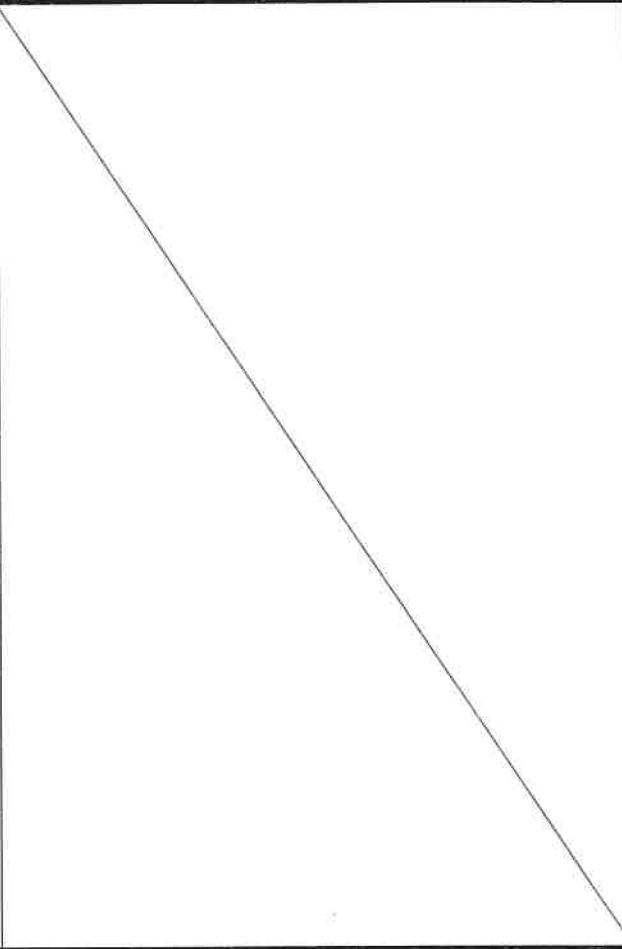


項目	令和4年度計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>理事長 1名 (兼務)</p> <p>常務理事 1名 (兼務)</p> <p>事務局長 1名 (兼務)</p> <p>事務局員 4名 (出向)</p> <p>非常勤 1名 (産業医)</p> <p>合計 8名 (内3名は兼務、4名は出向)</p>	<p>●実績人員</p> <p>理事長 1名 (兼務)</p> <p>常務理事 1名 (兼務)</p> <p>事務局長 1名 (兼務)</p> <p>事務局員 4名 (出向)</p> <p>非常勤 1名 (産業医)</p> <p>合計 8名 (内3名は兼務、4名は出向)</p>		
重点項目	<p><b>1. 健康管理の充実</b></p> <p>○生活習慣病の改善 衛生委員会の活動を通して、改善方法を工夫しながら周知を図る。</p> <p>○メンタルケアの充実 対人関係や仕事の多忙による過度なストレスを感じる人が多い状況下において、福祉で働く職員にとっても利用者などへのより良い支援サービスを提供するうえで、心の健康を保つメンタルケアが大切である。ストレスチェック制度や産業医の協力の基に取組んでいく。</p> <p>○衛生委員会との連携 衛生委員会の議事内容を把握し、衛生委員会の活動と連携して職員の健康維持に努める。</p> <p><b>2. 長期修繕計画の策定</b></p> <p>○調査から見えてくる修繕個所を反映させた長期修繕計画の策定に向けて、業者と打ち合わせを行っていく。 うらら保育園、特別養護老人ホームすずうらホーム拠点の予算状況も勘案した計画の作成を目指す。</p> <p><b>3. 安定運営に向けた人材確保</b></p> <p>○外部業者も活用して、人材確保に努める。 行政・関係団体・株式会社を活用し、就職フェアへの参加やウェブページの充実を行っていく。状況に応じて、派遣会社や紹介会社を活用し、人材確保に努める。</p>	<p><b>1. 健康管理の充実</b></p> <p>○生活習慣病の改善 過去の定期健康診断では、有所見者の大半が生活習慣病に起因しているが、生活習慣病の多くは、本人に全く自覚症状のないまま進行し、突如体に重大な状態を引き起こすので、衛生委員会の活動を通して、改善方法を工夫しながら周知を図った。</p> <p>○メンタルケアの充実 職員にとっても利用者などへのより良い支援サービスを提供するうえで、心の健康を保つメンタルケアが大切であると考え、ストレスチェック制度や産業医の協力の基に取組んでいった。</p> <p>○衛生委員会との連携 衛生委員会の議事内容を把握し、衛生委員会の活動と連携して職員の健康維持に努めた。</p> <p><b>2. 長期修繕計画の策定</b></p> <p>○建物調査を実施。業者と打ち合わせを行っていった。 概算見積が高額であったため、具体的な計画の策定には至らなかった。</p> <p><b>3. 安定運営に向けた人材確保</b></p> <p>○児童部門は4回の就職フェアに参加。 葛飾、仙台、北千住、浜松に参加。</p> <p>○高齢部門は本部と福祉課の役割を明確化した。</p>	<p><b>1. 健康管理の充実</b></p> <p>○生活習慣病の改善 ・衛生委員会は本来、対面実施が原則ではあるが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施できないことが多かったためオンラインでも意見交換を行った。 ・定期健康診断の分析を行い、産業医から指示があった再受診者・再検査者のフォローアップを実施した。</p> <p>○メンタルケアの充実 ・ストレスチェック実施後、高ストレス判定者には産業医との面談を勧めた。</p> <p>○衛生委員会との連携 ・衛生委員会からその都度の報告をうけ、連携を図っていった。</p> <p><b>2. 長期修繕計画の策定</b></p> <p>・外壁、付帯設備の更新工事を併せると 300,000,000 円ほどの金額との概算が提出された。東京都、葛飾区と折衝を行い、獲得できる補助金の調査を実施した。</p> <p><b>3. 安定運営に向けた人材確保</b></p> <p>○計4回の就職フェアや求人専用HPの作成、養成校へのアプローチが功を奏し、児童部門で15名の保育士及び学童支援員の新規採用となった。</p> <p>○新年度に向けての人材確保は十分ではないため、今後は外国人採用にも向けて高齢部門と連携していく。</p>	<p><b>1. 健康管理の充実 90%</b></p> <p>・新型コロナウイルス感染拡大防止の中でも、実施できる方法を模索し、オンラインで実施するなど措置を行った。 高ストレス所見者に対しては産業医との面談を勧め、健康維持に努めた。 次年度に向けて職員の健康衛生維持のための外部相談窓口委託機関（通称EAP）を調査し、令和5年度より契約することとした。</p> <p>・衛生委員会からの要望も考慮し、上記記載のEAPを導入することとした。</p> <p><b>2. 長期修繕計画の策定 90%</b></p> <p>・資金計画も踏まえ、修繕だけでなく建物維持についてどのように計画を立てていくかを引き続き検討していく。</p> <p><b>3. 安定運営に向けた人材確保</b></p> <p>○引き続き各部門と連携を図りながら、人材確保に努める。また、利用ニーズに合わせた人員配置を行っていく。</p>

項目	令和4年度計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
その他	<p>1. 理事会・評議員会の開催状況</p> <p>(1) 令和4年度理事会</p> <p>(2) 令和4年度定時評議員会</p> <p>(3) 令和4年度第2回理事会</p> <p>(4) 令和4年度第3回理事会</p> <p>(5) 令和4年度第2回評議員会</p>	<p>1. 理事会・評議員会の開催状況</p> <p>(1) 令和4年度第1回理事会 令和4年6月14日開催 出席 理事6名 監事2名</p> <p>(2) 令和4年度第1回（定時）評議員会 （決議の省略評議員会） 決議がなされたとされる日 令和4年6月30日</p> <p>(3) 令和4年度第2回理事会 令和4年11月24日開催 出席 理事4名 監事1名</p> <p>(4) 令和4年度第3回理事会 令和5年3月14日開催 出席 理事6名 監事1名</p> <p>(5) 令和4年度第2回評議員会 令和5年3月29日開催 出席 評議員6名 監事1名</p>	<p>1. 理事会・評議員会の内容</p> <p>(1) 令和4年度第1回理事会</p> <p>① 令和3年度 事業報告（案）について ② 令和3年度 決算報告（案）について ③ 理事長・常務理事の職務執行状況報告 ④ 監事監査報告について ⑤ 理事長・園長兼務者の定期昇給について ⑥ 役員等賠償責任保険について ⑦ 評議員会の招集について ⑧ その他の案件について</p> <p>(2) 令和4年度第1回（定時）評議員会</p> <p>① 令和3年度 事業報告案について ② 令和3年度 決算報告案について</p> <p>(3) 令和4年度第2回理事会</p> <p>① 諸規程の改正について ② 令和4年度中間報告（案）について ③ 令和4年度第一次補正予算（案）について ④ うらら保育園、ひのか保育園定員変更（案）について ⑤ 理事長・常務理事の職務執行状況について ⑥ 理事長・園長兼務者の年末賞与報酬についての提案 ⑦ その他の案件について</p> <p>(4) 令和3年度第3回理事会</p> <p>① 諸規程の改定について ② 令和4年度補正予算（案）について ③ 令和5年度事業計画（案）について ④ 令和5年度当初予算（案）について ⑤ 葛飾区たつみ保育園の運営受託について ⑥ 御蔵島村保育園の運営受託について ⑦ 老人施設の給食業務委託業者について ⑧ 評議員会の開催及び議題について ⑨ その他の案件について</p> <p>(5) 令和4年度第2回評議員会</p> <p>① 令和5年度 事業計画案について ② 令和5年度 当初予算案について</p>	<p>達成度</p>

項目	令和4年度計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
その他	<p>2. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記</p> <p>(2) 役員に関する事項変更登記</p> <p>3. 法人監査</p> <p>令和3年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により実施予定</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署</p> <p>① 時間外労働の協定書</p> <p>② 変形労働時間の協定書</p> <p>③ 規則・規程</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部</p> <p>介護職員処遇改善金に係わる届出</p> <p>(3) 東京都</p> <p>行政財産使用許可申請</p>	<p>2. 法人登記</p> <p>(1) 資産総額の変更登記</p> <p>3. 法人監査</p> <p>令和4年6月3日に実施</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部</p> <p>(3) 東京都</p> <p>① 行政財産使用許可申請</p>	<p>2. 法人登記</p> <p>(1) 令和4年3月31日現在の資産の総額が、2,312,809,747円となり、令和4年6月30日に変更登記を行った。</p> <p>3. 法人監査</p> <p>令和3年度事業報告及び決算書に関する監査を、法人監事2名により実施した。</p> <p>5. 届出関係</p> <p>(1) 労働基準監督署</p> <p>① 時間外労働の協定書</p> <p>② 変形労働時間の協定書</p> <p>③ 各種規程・規則の変更</p> <p>(2) 東京都福祉保健局高齢社会対策部</p> <p>介護職員処遇改善交付金に係わる届出</p> <p>(3) 東京都</p> <p>① りりたつみ学童保育クラブ敷地の行政財産使用許可申請</p>	

項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																																																																
利用定員	<p>●事業定員</p> <table border="1" data-bbox="290 279 694 359"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児以上</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>22</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計 70人</p> <table border="1" data-bbox="290 415 789 495"> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳児</th> <th>1歳児</th> <th>2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計74人</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上	人数	12	12	12	12	22	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	12	12	12	14	12	12	<p>●実績人員 ◎通常保育…月別在籍数</p> <table border="1" data-bbox="893 285 1804 365"> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>68</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>70</td> <td>71</td> <td>71</td> <td>69</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>73</td> <td>73</td> </tr> </table> <p>○年度途中の入退園</p> <p>入園 0歳児4名 1歳児3名 2歳児4名 3歳児2名 退園 0歳児1名 1歳児1名 2歳児2名</p>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	人数	68	69	69	70	71	71	69	73	73	73	73	73	<p>●予算定数等</p> <table border="1" data-bbox="1852 279 2350 359"> <tr> <th>月別</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>21</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>24</td> </tr> <tr> <th>月別</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>23</td> <td>27</td> <td>26</td> <td>27</td> <td>25</td> <td>27</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計 296名</p>	月別	4	5	6	7	8	9	人数	21	25	25	23	23	24	月別	10	11	12	1	2	3	人数	23	27	26	27	25	27	
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上																																																																															
人数	12	12	12	12	22																																																																															
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																																																														
人数	12	12	12	14	12	12																																																																														
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																																																								
人数	68	69	69	70	71	71	69	73	73	73	73	73																																																																								
月別	4	5	6	7	8	9																																																																														
人数	21	25	25	23	23	24																																																																														
月別	10	11	12	1	2	3																																																																														
人数	23	27	26	27	25	27																																																																														
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>施設長 1名 監督職 1名 一般職 18名 非常勤職員 11名 合計 32名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長 1名 監督職 2名(内 令和5年4月末まで育児休業取得1名) 一般職 19名(内 育児休業取得 1名) 非常勤職員 18名(内 令和5年3月末まで育児休業取得1名) 令和5年3月時点 合計 40名</p> <p>○年度途中の入退職・異動・休職</p> <p>入職: 8月 学生アルバイト1名、9月 看護師1名、12月 非常勤職員1名 2月 用務員1名・非常勤職員2名、3月 非常勤職員3名 退職: 6月 非常勤職員1名、10月 正規職員1名 異動: 8月 正規職員1名、9月 正規職員1名 休職: 2月 正規職員2名</p>																																																																																		
処遇の特例事項	<p>●感染症予防・拡大防止対策</p> <p>・マニュアルに基づいた対策を行う</p> <p>*冬期のインフルエンザ、ノロウイルス感染症の感染予防策を重点的に行う。</p> <p>*新型コロナウイルスについて、行政や関係機関からの情報収集を行い、感染予防に努める。</p>	<p>●感染症の状況</p> <p>4・6・7・8・9月 突発性発疹 5名/5月 流行性耳下腺炎 1名 5月 ウイルス性胃腸炎 7名/6月 咽頭結膜熱 1名 7月 RSウイルス感染症 1名/7・8月 ヘルパンギーナ 7名 7・8・11月 手足口病 32名/9月 水痘 1名 11月 溶連菌感染症 2名 7・8・9・12・1・2月 新型コロナウイルス感染症 26名</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p> <p>●事故発生件数…受診を要する事故・怪我 66件</p> <p>内訳: 結膜挫傷/眼瞼挫傷/眼瞼打撲/擦過創6件/頭部打撲2件/粘膜下内出血/挫創3件/右前頭部打撲/切創7件/眼球打撲・眼瞼皮下血種/顔面挫創/打撲(上顎左前歯)/結膜挫創/挫傷3件/顔面外傷/外傷2件/後頭部打撲・たんこぶ/上唇小帯裂傷2件/亜脱臼/爪割れ・炎症/急性蕁麻疹/左手湿疹/左頬部皮膚潰瘍/歯の打撲/挫滅創2件/目の充血/歯の打撲・口唇裂傷/亜脱臼(上顎前歯)/右手関節捻挫/左手小指挫傷/シール誤飲/擦過傷4件/打撲2件/右こめかみ小指挫創/努責性発疹/打撲・打撲による水泡/上唇裂傷/頭部挫創/歯肉の裂傷/下顎打撲傷/皮膚欠損創/結膜挫傷/左小指挫創</p>	<p>●感染症予防・拡大防止対策…マニュアルに基づいた対策を行った。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症の都内感染状況を鑑み、5月・9月・3月の定例保護者会は、クラスごとにリモートで開催。予定されていた保護者参加の行事(誕生日会・保育参加など)は密を避け、人数・時間制限を行い、実施した。衛生管理を徹底し、行政や関係機関からの情報収集を行い、感染予防に努めた。</p>																																																																																	



項目	令和4年度 事業計画	令和4年度事業実績	令和4年度 事業実績 具体的内容	達成度
重点目標	<p>①保育の再考、充実の実現</p> <p>○保育環境について考察を深め、再構築する。 ・『子供の育ちを支える保育環境づくり』に向けて子供たちの今の姿を手がかりに、室内・園庭環境について職員間で対話し、環境に特化した研修を受講するなど再考⇒具現化してゆく。 ・手間をかける、手がける保育を大切にしながら『暮らしの豊かさとは?』を再考する。</p> <p>○安心・安全な保育を行う。 ・コロナと共存しながら保育の安定を図ってゆく。 ・子供たちにとって、保護者にとっての『安心とは?』を引き続き再考してゆく。 ・各マニュアルを見直し、保育現場で活用しやすいものに改訂する。</p> <p>②保育の組織力強化</p> <p>○職員階層の再編。保育課題の検討と実践・児童の主体性・発達に沿った保育を専門的な視点から研修や日々の保育を通して学び、それを踏まえて職員同士で対話し実践につなげる。 ・ワーキングチームそれぞれが、事業計画の重点項目と連動した保育課題の解決に向けてチームで協力し合い、実現していく。</p> <p>○リーダー層の育成強化 ・リーダーとしての自覚・役割を理解し、使命感を持って業務に当たれるよう指導を行う。またリーダー層が中心となり、同僚性を意識した職員関係を築いていく。</p>	<p>①保育環境の再考、充実の実現</p> <p>○これまでの保育課題や暮らしの中での困り事をミーティングや会議で出し合い、各クラスで共有し、解決策を皆で見出しながら保育にあたり、明日への保育に繋がった。遊びや暮らしの環境については、クラスごとに考察しながらも、園全体の課題として捉え、都度振り返りを行いながら遊びの充実、発展へと繋がった。</p> <p>○コロナとの共存を念頭に置き、「安心・安全な保育とは」を職員間で考察し、問いながら、保育の安定を図った。また、地域の方、保護者からのご意見を基に保育を振り返る機会も多く、都度保育の振り返りを行いながら再発防止に努め、確認・共有・周知を徹底した。</p> <p>・適宜マニュアル・掲示の方法等を見直し、活用しやすく分かりやすいものに変更し、職員・保護者へ周知。また、保護者への配布物（お便り、お知らせ等）をペーパーレス化し、子供たちの姿や園全体のことを隙間時間で確認できるような発信方法にした。</p> <p>②保育の組織力強化</p> <p>○階層別チームを編成する際、新たな試みとして各職員から配属チームの希望を聞き、希望に沿ってチームを編成し、ワーキングチームが始動した。「福祉とは?教育とは?」について学びを深める機会を設けた。</p> <p>○園内研修・会議・行事の前に主任・リーダー層で集まり、リーダー層の意見を取り入れながら、今の現場に必要なものを各自提案し、実施した。</p>	<p>①保育環境の再考、充実の実現</p> <p>○遊びや暮らしの環境について学びを深めるため、まず7月に2回、ホソカワシュビールバーレン：細川真吾氏を招致し、園内研修を実施。各担任が自らの保育室の環境について振り返り、空間・環境づくりについて学びを深めた。その後、遊びと暮らしの環境についても考察。玩具の充実・提供方法や、子供たちが日々気持ちよく、心地良く過ごせる環境を視覚的に捉えられるよう、襖の交換や手拭き入れ等も新調した。また、暮らしの中で馴染みのあるものを子供たちがどのように捉え、愛着を持ち日々過ごしているのかという保育の根本的なことについても職員間で省察した。</p> <p>○5月にコロナ禍での「水遊び」「保護者の保育参加」について見直し、保護者へ周知。7月・3月にそれぞれ厚労省から通達を受けた際に、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策や、うららとしての今後の運営方針について通達を基にリーダー層以上の職員で都度検討し、保護者・職員へ周知し、保育を行った。また、近隣（地域）の方からのご意見から「奇声」「水の使い方」について各クラスリーダーを招集し、保育中に思っていること・保育の組み立てについて改めて考える機会を設け、保護者のご意見から、夕方の幼児三家クラスの過ごしを振り返り、気持ちを向けた人数確認を意識し、保育を行った。 ・4月に厚労省から通達を受け、AEDの設置場所を追加した散歩マップへ改訂。9月の静岡のバス事故を受け、登園児の把握方法を見直し、新たな方法で把握を行い、1月に開催の5歳児対象のシルエット劇場に向けてバスマニュアルを作成。当日安全に向かえるよう段取りを行った。感染症報告の掲示物も一目で分かるよう一覧表に改定。また、配布物を10月からペーパーレス化。園だよりの形式も一部変更し、子供たちの育ちが読み取れるようなページ作成を行った。</p> <p>②保育の組織力強化</p> <p>○階層別チームの構成が大幅にずれ込み、10月からの始動となったため、チーム内で課題の抽出を各チーム行い、来年度に繋げる。また、園全体の良好な組織風土づくりとして全国私立保育連盟主催園内研修コーディネーター育成講座や、保育ファシリテーター実践研究会に主任・他職員が参加。職員全体でも11月に他園とのドキュメンテーション合同研修、12月にスノーズレン協会：尾本重治氏を招致し、スノーズレン理念に触れ、うららの保育を見つめ直す機会となった。また、各自研修に参加し、それぞれが学んだことを実践に繋げていった。</p> <p>○総括の振り返りを園内研修コーディネーターで学んだ「KPT法」に変更。会議のあり方についても検討し、月案を報告型ではなく、子供たちの姿や各クラス内での迷いも共有しながら、園全体でクラスの姿を捉え、明日への保育に繋がった。</p>	<p>達成度 80%</p> <p>○保育環境について課題を抽出し考察を深め、子供の育ちを捉えた園庭・室内環境を再考してゆく。また、日々の保育を振り返りながら「暮らしとは?」を職員間で問い、うららの暮らしを再構築してゆく。</p> <p>達成度 65%</p> <p>○職員階層の再編とともに、新たに新任層の育成を視野に入れたワーキングチームを編成し、チーム力を強化し、保育課題に取り組んでゆく。また、事務業務の効率化を図り、残業時間を減らす仕組みを再考し、取り入れていく。</p>
その他	<p>●地域子育て支援事業 令和3年度利用登録家庭 236 家庭（内新規登録数 35 家庭） 令和4年度 感染症の感染拡大状況を考慮し、開催する。ニーズに合わせた開催内容の検討</p> <p>●利用者アンケート 12月実施予定</p>	<p>●地域子育て支援事業は、新型コロナウイルス感染者数を鑑みながら、受付人数を緩和、外部講師を招致し、講座を行うなど随時検討し、開催する。 ・予約受付を続けていた TOY ライブラリーは、7月から予約制をなくし通常に戻して再開。利用者数は伸びなかったが、にこわ主催のスタンプラリーに参加後新たな家庭が立ち寄ることも増えてきた。また、3年ぶりに対面で講師を招致し、子育て講座を開催。職員も参加し学びを深めた。</p> <p>●利用者アンケート 12月実施（初・web アンケート）</p>	<p>●計画通り実施 ・子育てひろば連絡会に参加し、他園のひろば事業との交流も深まった。パートナー登録が減少傾向のため、他園との情報交換を図りながら、子育てひろば事業の強みを模索した。</p> <p>●計画通り実施 初めてのwebアンケートのためか（例年80%）回収率30.0%、満足度は、大変満足と満足合わせて95.2%。改善計画（案）の作成を行い、R5.3月書面にて保護者へ報告。</p>	<p>○利用者のニーズに合わせた発信方法（SNS等）を取り入れ、ひろば事業の発展に努めてゆく。また、「からこる」ならではの取り組みを再度検討し、新たな視点を持ち、独自のひろば事業の活動を模索し、実現してゆく。</p>

項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																																																																																														
利用定員	<p>●事業定員</p> <p>◎通常保育</p> <p>0歳児9名・1歳児15名・2歳児18名 3歳児24名・4歳児25名・5歳児25名 合計116名</p> <p>◎特別保育</p> <p>一時：10名・病後児：4名・休日10名</p> <p>●予算定数</p> <p>同上</p>	<p>●実績人員 ◎通常保育・・・月別在籍数</p> <table border="1" data-bbox="834 321 1501 432"> <tr><th>月</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>1</th><th>2</th><th>3</th></tr> <tr><th>人数</th><td>108</td><td>107</td><td>106</td><td>107</td><td>107</td><td>107</td><td>105</td><td>106</td><td>106</td><td>106</td><td>106</td><td>104</td></tr> </table> <p>○年度途中の入退園</p> <p>入園 0歳児1名 1歳児1名 退園 1歳児1名 2歳児2名 3歳児2名 5歳児1名</p> <p>◎特別保育・・・月別利用児数(人)</p> <table border="1" data-bbox="834 625 1929 814"> <tr><th>月</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>計</th></tr> <tr><th>一時</th><td>44</td><td>23</td><td>30</td><td>13</td><td>26</td><td>36</td><td>28</td><td>36</td><td>22</td><td>18</td><td>31</td><td>33</td><td>340</td></tr> <tr><th>病後児</th><td>6</td><td>2</td><td>19</td><td>12</td><td>12</td><td>11</td><td>2</td><td>12</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td><td>17</td><td>112</td></tr> <tr><th>休日</th><td>23</td><td>33</td><td>16</td><td>20</td><td>10</td><td>24</td><td>21</td><td>26</td><td>15</td><td>22</td><td>31</td><td>29</td><td>270</td></tr> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	人数	108	107	106	107	107	107	105	106	106	106	106	104	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	一時	44	23	30	13	26	36	28	36	22	18	31	33	340	病後児	6	2	19	12	12	11	2	12	8	6	5	17	112	休日	23	33	16	20	10	24	21	26	15	22	31	29	270	<p>◎延長保育登録実績</p> <table border="1" data-bbox="1961 321 2531 506"> <tr><th>月別</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th></tr> <tr><th>人数</th><td>25</td><td>25</td><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>29</td></tr> <tr><th>月別</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th></tr> <tr><th>人数</th><td>26</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>30</td><td>31</td></tr> </table> <p>◎特別保育</p> <p>○新規登録数</p> <p>一時保育 : 55名 病後児保育 : 110名 休日保育 : 23名</p>	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	人数	25	25	27	28	29	29	月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	人数	26	29	30	31	30	31	<p>達成度</p>
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																																																																																						
人数	108	107	106	107	107	107	105	106	106	106	106	104																																																																																																						
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																																																																					
一時	44	23	30	13	26	36	28	36	22	18	31	33	340																																																																																																					
病後児	6	2	19	12	12	11	2	12	8	6	5	17	112																																																																																																					
休日	23	33	16	20	10	24	21	26	15	22	31	29	270																																																																																																					
月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																																												
人数	25	25	27	28	29	29																																																																																																												
月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																												
人数	26	29	30	31	30	31																																																																																																												
職員配置	<p>●予定人員</p> <p>施設長1名 管理職1名 監督職1名 一般職19名 (内2名令和5年3月まで育児休業取得予定) 非常勤職員23名 (内1名令和5年3月まで育児休業取得予定)</p> <p>合計45名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長1名 管理職1名 監督職1名 一般職19名 (内3名 令和5年3月未まで育児休業取得) 非常勤職員23名 (内2名 令和5年3月未まで育児休業取得)</p> <p>合計45名</p> <p>令和4年度3月退職職員 合計8名 (内 正規保育士3名、保育補助3名 子育て支援員1名、調理員1名)</p> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <p>入職・・・5月：正規保育士1名 7月：保育補助1名 9月：非常勤保育士1名 異動・・・7月より10月まで正規保育士1名 御蔵島村保育園へ</p>	<p>達成度</p>	<p>達成度</p>																																																																																																														
処遇の特例事項	<p>●感染症拡大防止の強化</p> <p>●安全管理体制の強化</p>	<p>●感染症の状況</p> <p>4・5・6・7・12・1・2・3月 胃腸炎27名/5・6・8・10・11・12月 突発性発疹7名 6・7・2月 感染性胃腸炎8名/4・5・6・7・8・11・12・1月 新型コロナウイルス59名 8・9月 RSウイルス感染症5名/8月 ヘルパンギーナ2名/7・8・9月 手足口病44名 9月 流行性耳下腺炎1名/10月 流行性角結膜炎1名/1・3月 インフルエンザ7名 ※4・5・6・7・8月 新型コロナウイルス感染症 職員13名 新型コロナウイルス感染症 1歳児5名7月26日～8月4日までクラスター認定 5歳児7名11月27日～12月25日までクラスター認定</p> <p>●事故発生件数…受診を要する怪我 45件</p> <p>顔面裂創/引っ掻き傷/左眼瞼挫創/左眼瞼裂傷/切創/顔面擦過創2件/頭部打撲傷/異物誤飲/右頬部皮膚感染症/右上乳中切歯外傷性亜脱臼/上口唇挫創/歯牙打撲/前額部挫創2件/顔面挫創2件/眼瞼裂傷・右眼球打撲/右眼球打撲/嚙創/口唇部裂傷/擦過創4件/左拇指挫創/上唇小帯裂傷2件/上唇小帯裂傷・上口唇裂傷・右上乳中切歯打撲/擦過傷2件/右足関節痛・右足関節捻挫/右下顎部皮膚感染症/左眼球打撲・眼瞼挫創/顔面挫創・打撲/結膜炎・両結膜異物/右足捻挫/上唇小帯打撲/右眼瞼挫創/右眼球打撲傷・結膜炎/肘内障がい/結膜挫創/打撲症・皮下出血/打撲症/右足関節捻挫</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情はなし</p>	<p>○感染拡大防止策として</p> <p>・葛飾区からの通知や、国及び東京都の情報を参考にしながら、園内の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を改訂し、保護者へ発信した。</p> <p>・保護者参加の行事は、感染対策を講じた上で開催する行事を増やした。</p> <p>○事故、怪我の防止策として</p> <p>・他園で起きた事故を受け、改めて園内のマニュアル整備や園内研修を実施し、職員の意識向上を図った。</p>	<p>達成度</p>																																																																																																														



項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	令和4年度 事業実績 具体的内容	達成度
重点項目	<p>①保育の質の向上</p> <p>○日常の当たり前に向け、児童の姿から暮らしや関わり方について見直す</p> <p>・たつみで大切にしていることを職員間で共有しながら、保育の考察を繰り返す。</p> <p>○児童の育ちについて保護者と共有してゆく</p> <p>・児童の育ちについて保護者と共有できる方法を学び、実践に移してゆく。又、児童と職員や職員同士での保育の振り返りにも活用してゆく。</p> <p>②子どもの育ちを支える環境づくり</p> <p>○児童の姿から、熱中できる環境や居心地の良い保育環境をつくる</p> <p>・様々なヒト・モノ・コトとの出会いから生まれる、児童の思いや興味・関心を探り、園舎内外の環境をつくらせてゆく。</p> <p>③安心・安全な保育</p> <p>○安全管理や危機管理の意識を強化する</p> <p>・安全対策委員会の意義を明確にし、発生した事故の検証を丁寧に行う等し、再発防止に努める。保育環境を点検した際の気づき（ヒヤリ）をその都度共有し、迅速な改善に努める。</p> <p>○マニュアルの整理や改訂したマニュアルの浸透化を図る</p> <p>・内容が重複している書類やわかりにくい書類の整理を行う</p> <p>・昨年度改訂したマニュアルも含め、読み合わせを計画的に行う。</p> <p>・災害時に関するマニュアルを活用した園内研修や、訓練の振り返りを行い、柔軟に対応が出来るよう備える。</p> <p>④チーム力の向上</p> <p>○行動の目的意識を共有し、協働しながら物事に取り組む</p> <p>・個々の役割を明確にし、目的意識を高める。一人ひとりが自覚を持ち主体的に行動してゆく。</p> <p>○互いに学び合い、高め合う関係性を育む</p> <p>・階層別チームを再編成。各チームごとに学びのテーマを決め、対話を重ねながら実践や振り返りを繰り返してゆく。</p> <p>・個々の学びを職員間で共有し、一人ひとりが保育力を身につけてゆく。</p>	<p>① 保育の質の向上</p> <p>○児童の姿から、暮らしや行事の見直しを行った。</p> <p>・“たつみで大切にしていること”の作成までのプロセスを職員に伝え改めて読み解くことで丁寧な保育実践に繋がった。</p> <p>○児童の育ちを保護者へ共有する方法について外部研修を受講し、学んだ内容を職員会議にて内容を共有し実践に移した。</p> <p>② 子どもの育ちを支える環境づくり</p> <p>○環境についての学びを深め、児童の姿にそった保育環境を整えた。</p> <p>・各クラス担任が『心地よい環境』や『熱中できる環境』づくりとして、児童の姿に沿った環境を考察した。</p> <p>③ 安心・安全な保育</p> <p>○マニュアルの見直しや園内研修を行い、職員の安全管理や危機管理の意識が強化された。</p> <p>・様々な事故・災害を想定した園内研修や訓練を計画的に実施した。</p> <p>・安全対策委員会で、園内で発生した事故の検証を丁寧に行った。</p> <p>・他園の事故から、自園のマニュアルの見直しや保育の振り返りを行い、安心・安全な保育に繋がった。</p> <p>④ チーム力の向上</p> <p>○職員一人ひとりの目標や課題、役割を明確化したことで園の課題解決に向け、主体的に取り組んだ。</p> <p>○一人ひとりの学びを職員で共有し、高め合う関係性が育まれた。</p> <p>・各階層で年間を通して学んでゆきたいテーマを決め、対話を重ね実践や振り返りを繰り返し、職員へ共有した。</p>	<p>① 保育の質の向上</p> <p>○『上履きの使用について』を議題にあげ、職員会議や日々の対話、児童の声を拾いながら暮らしやすい環境について考察した。その中で児童にとって過ごしやすい暮らしに繋がる内容を職員間で見直すことが出来た。</p> <p>・『行事について』児童の声を聴き、姿に着目し実施した。都度振り返りを行うことでメリット・デメリットが表面化され次回の課題へと繋がった。</p> <p>○写真を活用し、廊下や保護者会等で保護者に掲示した。児童の育ちや姿を発信することで保育の内容や児童の姿が分かりやすく提示された。</p> <p>・『記録について』の外部研修を受講した職員が、園内研修を行うことで、個々の学びが職員全体の学びに繋がった。</p> <p>② 子どもの育ちを支える環境づくり</p> <p>○他園の施設見学や学びを通して、自園の課題や工夫する環境が見出された。</p> <p>・外部講師（ホソカワシュペールバーレン 細川真吾氏）を招き環境についての内部研修を実施。児童の思いや興味・関心を探り、保育室内の収納方法やソファの設置など児童がくつろげる環境改善を行い、児童が過ごしやすく心地よい、熱中できる環境づくりを行った。</p> <p>③ 安心・安全な保育</p> <p>○『安心・安全な保育』を考察するチームで『危機管理マニュアル』の整理・改訂を行い、より安全なマニュアルが完成した。</p> <p>・警察署員による防犯訓練、消防隊員による総合避難訓練（消火・通報訓練）、看護師による心肺蘇生法やAED使用法、手洗い講座、溺水についての園内研修を実施し、園全体の危機管理や安全管理、衛生管理への意識強化を図った。</p> <p>・園内で発生した事故から安全対策委員会を開き、原因の考察や再発防止策を検討し職員へ周知。園全体の安全管理・危機管理の意識が向上した。</p> <p>・他園で起きた事故や事件から改めて児童の人数確認方法を見直した。また全職員を対象に『人権擁護のためのセルフチェックリスト』を活用した園内研修を実施し、たつみで大切にしている保育や児童との丁寧な関わりについて再確認した。</p> <p>④ チーム力の向上</p> <p>○中堅層以上の層が中心となり園の課題解決に向け、職員会議の企画・運営を行った。その中で、職員一人一人が積極的に会議内容に取り組み、協働したことでチーム力が向上した。</p> <p>○正規非正規問わず外部研修へ積極的に参加した。日々の保育や対話中、学びを伝え合うことで関係性が深まり職員の保育力が身についた。</p> <p>・新任・初任層、中堅層が『遊び』や『暮らし』をテーマに考察→実践→振り返りを行い、一人ひとりの学びとなり、幅広い知識を得た。</p>	<p>達成率 85%</p> <p>○“大切にしたい暮らしとは？”を再考してゆく。</p> <p>○引き続き児童の育ちについて保護者と共有する方法の学びを深めてゆく。</p> <p>達成率 95%</p> <p>○『環境について』の学びを深め、実践に繋げる。</p> <p>○今年度の取り組みを次年度へ引き継ぐ。</p> <p>達成率 95%</p> <p>○『保育所安全計画』にそった取り組みを行ってゆく。</p> <p>○改訂したマニュアルの浸透化を図ってゆく。</p> <p>達成度 95%</p> <p>○今年度の会議内容を次年度へ繋げ、更なる課題解決を目指す。</p> <p>○各階層の育成について方向性を明確化してゆく。</p>
その他	●東京都福祉サービス第三者評価の受審	●東京都福祉サービス第三者評価の受審	●計画通り実施	

項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																																																																		
<p>利用定員</p>	<p>●事業定員</p> <p>◎通常保育</p> <p>0歳児18名・1歳児24名・2歳児24名 3歳児33名・4歳児33名・5歳児34名 合計166名</p> <p>◎特別保育</p> <p>一時：10名</p> <p>●予算定数</p> <p>同上</p>	<p>●実績人員 ◎通常保育・・・月別在籍数</p> <table border="1" data-bbox="825 285 1492 390"> <tr> <td>月</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>150</td> <td>151</td> <td>147</td> <td>146</td> <td>144</td> <td>145</td> <td>146</td> <td>145</td> <td>146</td> <td>147</td> <td>147</td> <td>147</td> </tr> </table> <p>○年度途中の入退園</p> <p>入園 0歳児 0名、1歳児 2名、2歳児 2名、3歳児 3名、4歳児 0名、5歳児 1名 退園 0歳児 0名、1歳児 2名、2歳児 2名、3歳児 2名、4歳児 5名、5歳児 0名</p> <p>◎特別保育・・・月別利用児数(人)</p> <table border="1" data-bbox="825 632 1926 722"> <tr> <td>月</td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>一時</td> <td>39</td> <td>28</td> <td>34</td> <td>31</td> <td>49</td> <td>23</td> <td>30</td> <td>42</td> <td>45</td> <td>39</td> <td>38</td> <td>62</td> <td>460</td> </tr> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	人数	150	151	147	146	144	145	146	145	146	147	147	147	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	一時	39	28	34	31	49	23	30	42	45	39	38	62	460	<p>◎延長保育登録実績</p> <table border="1" data-bbox="1952 270 2525 457"> <tr> <td>月別</td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>37</td> <td>41</td> <td>41</td> <td>41</td> <td>36</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>月別</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>39</td> <td>43</td> <td>42</td> <td>45</td> <td>44</td> <td>45</td> </tr> </table> <p>◎特別保育</p> <p>○新規登録数</p> <p>一時保育 : 34名</p>	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	人数	37	41	41	41	36	37	月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	人数	39	43	42	45	44	45	<p>達成度</p>
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																																																										
人数	150	151	147	146	144	145	146	145	146	147	147	147																																																																										
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計																																																																									
一時	39	28	34	31	49	23	30	42	45	39	38	62	460																																																																									
月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																																
人数	37	41	41	41	36	37																																																																																
月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																
人数	39	43	42	45	44	45																																																																																
<p>職員配置</p>	<p>●予定人員</p> <p>施設長1名 管理職1名 (事務局長、たつみ保育園副園長兼務) 監督職2名 一般職31名 (内1名令和5年度3月まで育児休業取得中) 非常勤職員19名 合計54名</p>	<p>●実績人員</p> <p>施設長 1名 管理職 1名 監督職 2名 一般職 32名 (内、1名 令和5年3月末まで育児休業取得) 非常勤職員 19名 令和4年度3月退職職員 合計3名(正規看護師1名、正規保育士1名(雇用変更)、非常勤保育士1名)</p> <p>○年度途中の入退職・異動など</p> <p>入職：8月 正規看護師 2名、 9月 保育補助 1名 11月 保育補助 1名、 2月 短時間調理員 1名 異動：9月 正規保育士(うらら保育園より) 1名 退職：6月 正規看護師 1名、 1月 正規栄養士 1名 2月 正規看護師 1名、 保育補助 1名</p>	<p>達成度</p>	<p>達成度</p>																																																																																		
<p>処遇の特例事項</p>	<p>●感染症拡大防止の強化</p> <p>●安全管理体制の強化</p>	<p>●感染症の状況</p> <p>4・5・6・8・9・11・12・1月 新型コロナウイルス感染症 園児64名、職員24名 8・9月 RSウイルス感染症 10名 / 8・12・1月 ウイルス性胃腸炎 6名 9月 ヘルパンギーナ 1名 / 5・6月 アデノウイルス感染症 3名 / 9月 水痘 1名 8・9月 手足口病 31名 / 5・7・9・10・11・12・3月 突発性発疹 9名 11・12月 流行性角結膜炎 2名 / 12・1月 インフルエンザウイルス 20名</p> <p>●事故発生件数…受診を要する怪我 58件</p> <p>擦過傷(顔)・8件/擦過傷・15件/左頬擦過傷/右頬擦過傷/下唇擦過傷/左目下の擦過傷/歯の生え変わりによるぐらつき/熱傷/外傷による歯牙亜脱臼/下唇挫傷/下唇裂傷・2件/右肘肘内障/頸部痛・頸椎捻挫/歯牙打撲・5件/爪甲剥離・2件/左眼球打撲傷/足関節捻挫/左前頭部挫傷/脱臼/右眼瞼裂傷/右足背部打撲疑い/前額部糜爛/肘肘内障疑い/左手薬指打撲/顔面糜爛・2件左足首打撲/橈骨手根関節亜脱臼疑い/上唇挫傷/上唇裂傷</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情はなし</p> <p>※保護者より、ご意見箱へ投稿いただいた内容は掲示板及びメールにて返答した</p>	<p>○感染拡大防止策として</p> <p>・葛飾区からの通知や、国及び東京都の情報を参考にしながら、園内の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を都度変更し、保護者へ発信した。</p> <p>・保護者参加の行事は、感染対策を講じた上で開催することとした。</p>	<p>達成度</p>																																																																																		



項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	令和4年度 事業実績 具体的内容	達成度
重点項目	<p>① 職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○職員階層別チームの編成及び園内研修の実施</li> <li>・階層別(新任、初任、中堅、リーダー)チームごとに園内研修を行い、「子どもの育ちについて」をテーマに対話を重ねながら保育の学びに繋げる。</li> <li>○会議やミーティングの企画・運営</li> <li>・リーダー層が中心となり、主任・副主任サポートのもと、会議やミーティングの企画・運営を行い、保育を共に考える場づくりを目指す。</li> </ul> <p>② 保育の質の向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ミーティングの定期的な開催</li> <li>・根っ歩チーム(保育の中の疑問や課題について問題提起していく有志が集まったチーム)を中心にミーティングを重ね、「ひのかの保育」の土壌づくりに繋げていく。</li> <li>○行事について考える</li> <li>・ワーキングチームを作り、各行事をPDCAサイクルを用いながら計画・実行し、行事の振り返りを丁寧に行いながらひのかの行事の軸を作っていく。</li> <li>○報告・連絡・相談の仕組みを再構築する</li> </ul> <p>③ 安心・安全な保育環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安全対策委員会及びクライシスマネジメントチームの再編成</li> <li>・各チームの役割を計画にすることで活動の活性化を図り、職員の危険に対する意識を高める。</li> <li>・各チームの定期的なミーティングの開催を行う。</li> <li>○子どもにとっての「安心の場所」について考える</li> <li>・「子どもにとっての安心の場所とは？」を常に考え、リーダー層を中心に職員同士で対話を重ね、「安心」についての共通認識に繋げていく。</li> </ul>	<p>① 職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新任・初任層、中堅層、リーダー層の階層別チームを編成し、園内研修を実施した。また、非常勤職員を含めた全職員対象に『人権』の研修を実施した。</li> <li>・リーダー層と共に「職員同士の対話」を意識した職員会議の企画を行った。</li> </ul> <p>② 保育の質の向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根っ歩チームを再編成した。“ひとつ屋根の下で過ごす家族”をテーマとし、職員同士が話し合う場づくりに繋げた。</li> <li>・子どもが主体的に遊ぶ園庭環境を目指し、定期的なミーティングや園内研修を通して学び、実行に移した。</li> <li>・ワーキングチーム(縦割り階層チーム)を編成し、行事の在り方を模索した。</li> <li>・職員間の情報共有が不足していた為、新たな仕組みづくりに向け動いた。</li> </ul> <p>③ 安心・安全な保育環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全対策委員会及びクライシスマネジメントチームを再編成した。安全対策委員会は下記の3チームに分かれ課題抽出し作業を進めた。 ( 防災、備蓄チーム・マニュアルチーム・衛生チーム )</li> <li>・クライシスマネジメントチームが招集される事案は起きなかった。</li> <li>・職員会議で園内の事故・怪我が起こりうる場所を予測し、対策を立てた。</li> </ul>	<p>① 職員育成の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月に井出陽子氏(開業助産師)を講師に招き、『乳幼児期の性教育について』の園内研修を行った。自分を大切にすることの学びに繋がっていた。</li> <li>・12月に正規職員、1月に非常勤職員対象に、不適切な保育に関する園内研修を実施した。ひのかの保育や個々の言動を見つめ直すきっかけになった。</li> <li>・企画するメンバー6名中、4名が保育ファシリテーションスキルアップ研修を受講。職員のグループワークに参加する姿勢に変化が見られ、職員会議などの話し合いの場が活性化し、自然と対話が生まれていた。</li> </ul> <p>② 質の向上を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根っ歩チームのテーマを基に、月案会議の方法を変更。回を重ねるごとに職員同士の対話生まれ、日常の中でも声をかけ合い協力する姿が見られていた。</li> <li>・昨年度に続き、藤田大輔氏(福井工業大学准教授)を講師に迎え、9月と3月に園庭環境の園内研修を実施。行事後の時間を使って職員で下記を制作し設置した。 ( 可動式デッキ・砂場玩具棚・ままごと用カウンター・取っておく棚・花壇 )</li> <li>・4つのワーキングチームを編成し、保護者参加以外の行事について担当分けを行い、チームで行事を企画し実施をした。異階層で頭を寄せ合い様々な視点から意見を交わし合うことで行事の在り方を考察できた。</li> <li>・各クラスの現状把握のためにアンケートを実施。また、新たな情報共有の方法の一つとしてICT導入に向け業者の選定を進めた。</li> </ul> <p>③ 安心・安全な保育環境をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・備蓄チームは、備蓄品を再確認し、物品の購入に向けリストアップした。1月に炊き出し訓練実施。</li> <li>・マニュアルチームはアレルギー対応マニュアル・散歩マニュアルの改訂を行った。</li> <li>・衛生チームは園内の水場の使い方について現状把握・手順書の作成を進めた。</li> <li>・4月の職員会議で、園庭及び園舎内の危険箇所について、グループワークを行った。以後、毎月の職員会議冒頭で、振り返り・見直しを繰り返すことで、職員の危険に対する意識が高まった。</li> </ul>	<p>達成率 70%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「人権」に関する学びを継続的に行う。</li> <li>・リーダー層が中心となった会議の運営までには至っていないため、今後会議の一部からでも経験できるような場を設ける。</li> </ul> <p>達成率 75%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き子どもの姿を観察しながら、園庭づくりを継続する。</li> <li>・ワーキングチームのメリットを活かし、次年度の計画につなげる。</li> <li>・報告・連絡・相談の仕組みが確立できず、引き続き次年度の課題とする。</li> </ul> <p>達成率 65%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き防災備蓄品の整備を行う。</li> <li>・マニュアルの改訂や手順書の作成を進めたが職員周知までには至らなかった。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東京都福祉サービス第三者評価の受審</li> <li>○子育てひろば事業(一般型)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東京都福祉サービス第三者評価の受審</li> <li>●子育てひろば(一般型)</li> </ul> <p>午前午後の2時間ずつ自由に利用</p> <p>催し物(木の芽の会(離乳食試食会)、園庭開放、こぐまの日(地域ボランティアによる絵本の読み聞かせ及び伝承あそび))</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●12・1月東京都福祉サービス第三者評価による事業受審及び利用者アンケートを実施 回収率 40.9%(大変満足+満足=91.5%)</li> <li>要望、意見に対する回答を作成し、3月に文書配布を行った。</li> <li>●8月 新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら利用枠を見直した。</li> <li>・新小岩地域子育てひろば事業のスタンプラリー(子ども未来プラザ西新小岩主催)への参加。</li> </ul>	

<令和4年度 事業計画>

令和4年度 御蔵島村保育園 事業報告(案)

作成 令和5年5月14日

項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																								
利用定員	<p>●計画人員</p> <table border="1" data-bbox="278 281 739 363"> <tr> <td>年齢</td> <td>0歳児</td> <td>1歳児</td> <td>2歳児</td> <td>3歳児</td> <td>4歳児</td> <td>5歳児</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>1名</td> <td>3名</td> <td>6名</td> <td>6名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">合計16名</p>	年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	人数	0名	0名	1名	3名	6名	6名	<p>●実績人員 ◎通常保育・・・月別在籍数</p> <table border="1" data-bbox="881 249 1573 357"> <tr> <td>月</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> </tr> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	人数	15	15	15	16	16	16	16	16	16	16	16	16		
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児																																						
人数	0名	0名	1名	3名	6名	6名																																						
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																
人数	15	15	15	16	16	16	16	16	16	16	16	16																																
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>運営受託管理者(保育士)1名                      一般職 1名(保育士)                      非常勤職員 5名(保育士資格保有者4名                      子育て支援員1名) 合計7名</p>	<p>●実績人員</p> <p>運営受託管理者1名 一般職1名 非常勤職員5名                      合計7名</p> <p>○年度途中の入退職・異動など                      異動：一般職1名(7月～9月)</p> <p style="text-align: right;">令和5年2月時点</p>																																										
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <p>新型コロナウイルス感染症 4月…1名 7月…7名 1月…2名                      ※新型コロナウイルス感染症のため、7月25日～8月2日休園</p> <p>●事故発生件数…受診を要する事故・怪我 3件                      内訳…顔面打撲1件、手部挫創1件、左足趾骨折疑い1件</p> <p>●事故発生                      ・園内取り残し9月</p> <p>○新型コロナウイルスの情報収集・保護者・職員への注意喚起</p> <p>●苦情解決…苦情解決委員が招集される苦情無し</p>																																										

項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	令和4年度 事業実績 具体的内容	達成度
重点目標	<p>①保育環境を考える</p> <p>○子供達の発達、興味、関心、に合わせた環境を整える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玩具の提供方法、どんな遊びが必要かなど、子供達の姿から、環境づくりを行っていく。</li> </ul> <p>○共感しながら作る暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供、保護者、職員、友達など、様々な関係の中で、互いに想いを伝えあいながら、共に育つ場所を目指す。</li> </ul> <p>○安全な保育環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険な場所、子供達の遊び方、育ち、出来事など職員間での周知を徹底し、安心して安全な環境づくりを行っていく。</li> <li>・職員研修の実施</li> </ul> <p>②行事の進め方</p> <p>○発見を大切に作る暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の遊びから、行事へのアイデアに繋がるようにする。</li> <li>・子供達の言葉や、遊びを記録し、膨らませ、行事へとつなげていく。</li> </ul> <p>○日々の暮らしを丁寧に保護者へ伝えていく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真、日誌の掲示方法の検討</li> </ul>	<p>①室内環境を考える</p> <p>①保育環境を考える</p> <p>○子供達の発達、興味、関心に合わせた環境を整える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供達の関心に合わせた遊びや工作などした。子供達も自ら発想し、人前での発表に繋げ、そういった土台ができることで、行事も無理なく行うことができた。</li> </ul> <p>○共感しながら作る暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供、保育者、友達同士、様々な場面で話をする機会を設けた。その時の様子を保護者に伝え、成長の様子を伝えるようにした。</li> </ul> <p>○安全な保育環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の異動や入れ替わりが多かったため、危険な場所、ヒヤリ・ハット、子供の様子等は常に伝えあうようにした。</li> </ul> <p>②行事の進め方</p> <p>開催行事 5月27日(金)親子遠足 7月22日23日(金・土)お泊り保育 10月1日(土)運動会 10月16日(日)敬老祝賀会出演 12月9日(金)おたのしみ会 12月23日(金)もちつきの会 2月10日(金)お別れ遠足 3月10(土)卒園式</p> <p>○発見を大切に作る暮らし</p> <p>○日々の暮らしを丁寧に保護者へ伝えていく</p>	<p>・子供一人ひとりの発達を考慮した遊びを考えることができなかつた。来年度は運動、表現、心の発達も考慮した環境を考えたい。</p> <p>・日々の様子を映像でまとめたり、アイデアが出て作品になるまでの過程をストーリーにして貼り出した。言葉にして伝えるだけではなく、どんなことに子供達が取り組んでいるのか、保護者全体が目にすることができた。</p> <p>・ヒヤリ・ハット、危険な場所に関しては、図に示し、貼り出し、都度書き入れ、情報交換できるようにした。</p> <p>・子供の様子については、昼礼の時間を設けようとしたが、時間の使い方がうまくいかず、子供が降園した後になることが多かった。</p> <p>・子供達と話し合う時間を多く持った。“言われてやる”ではなく、自分で必要なことを考えようとする力や、子供同士で助け合ったり、互いの気持ちを大切にできる姿が見られるようになった。</p> <p>・日誌の貼り出し方法をボードに変更。玄関周りの内装も踏み込みたくなるような玄関を心掛けた。帰りに日誌を見られなかつた保護者も、朝の送りの時間に目を通して様子があった。</p> <p>・行事へ向かう際の子供達の様子を写真や話した内容と共に掲示。日々の遊びが行事になっていることがわかるように貼り出した。</p>	<p>①保育環境を考える</p> <p>達成率80%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供達の遊びの面では環境について考える機会を多く持ったが、実際の物理的な環境作りについてはまだまだ課題が残る。大きな事故も発生し、職員間の情報交換の場づくりや意識の持ち方が大きな課題。</li> <li>・外部講師を招いての研修や、リモート研修への参加をしていく。</li> <li>・子供一人ひとりの発達を考慮した遊びを考えることができなかつた。来年度は運動、表現、心の発達も考慮した環境を考えたい。</li> <li>・園側の想いだけではなく、保護者側の想いを聞き取る場面を増やしたい。</li> </ul> <p>・昼礼の時間を作ることで、保育者全員が保護者対応できるようにする。また、午後の見守りに繋げていく。</p> <p>③行事の進め方</p> <p>達成率90%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日誌の内容自体は変更していないため、内容について検討していく。</li> <li>・今後も分かりやすい貼り出し方法を検討していく。</li> </ul>



	<p>前年度からの持ち越し事項</p> <p>①保護者への子育て支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○子育てへの悩みを相談しやすい環境づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・小部屋を利用して、気軽に話ができる場所を提供する</li> </ul> </li> <li>○保護者を対象としたイベントの計画 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師を招いて、子育て講座やワークショップの開催</li> </ul> </li> </ul> <p>②園庭側の出入り口・通路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○水道の修繕 <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供達が使いやすい高さに修繕する。</li> </ul> </li> <li>○屋根の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨の日も外通路を使用できるようにし、出入り口としてりようできるようにする</li> </ul> </li> </ul> <p>③園庭整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○劣化した遊具の修繕を行う</li> </ul> <p>※前年度からの持ち越し事項においては、継続して進め、時期をみて実施する。</p>	<p>①保護者への子育て支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的なとりくみはできなかった。</li> </ul> <p>②園庭側出入り口・通路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センターの修繕業者とミーティングを行った。</li> </ul> <p>③園庭整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊具の修繕について、建設業者に連絡した。</li> <li>・園庭倉庫に棚を設置。取り出しやすい遊具の環境を整えた。</li> <li>・園庭で使える台を制作した。</li> </ul>	<p>②園庭側出入り口・通路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テラス、室内園庭の水道周り、収納、壁紙、窓枠について、外通路の屋根の設置についての相談をした。センターの修繕の際に保育園の修繕も一緒に行えるかどうか検討してもらうことになる。</li> </ul> <p>③園庭整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕についてはまだ目処がたたないとのこと。</li> </ul>	
--	---	--	--	--

< 令和4年度 事業計画 >

令和4年度 小松南らる第一・第二学童保育クラブ事業報告 (案)

令和5年 5月8日作成

項目	令和4年度 事業計画		令和4年度 事業実績		事業実績		具体的内容				達成度																																																																																																							
	小松南らる	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一	小松南らる第二	小松南らる第一		小松南らる第二		小松南らる第一	小松南らる第二																																																																																																						
利用定員	<p>●事業定員 80名</p> <p>●予算定数</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <p>*障がい児 2年生 2名</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>38</td></tr> <tr><td>2年</td><td>39</td></tr> <tr><td>3年</td><td>3</td></tr> <tr><td>合計</td><td>80</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	38	2年	39	3年	3	合計	80	<p>●事業定員 32名</p> <p>●予算定数</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <p>*障がい児 3年生 1名</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td></tr> <tr><td>2年</td><td>7</td></tr> <tr><td>3年</td><td>25</td></tr> <tr><td>合計</td><td>32</td></tr> </table>	学年	在籍人数	1年	0	2年	7	3年	25	合計	32	<p>●実績 3月在籍児童数(人)</p> <p>入・退…年度途中入退会数</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>36(退:2)</td></tr> <tr><td>2年</td><td>36(退:3)</td></tr> <tr><td>3年</td><td>6(入:5退:2)</td></tr> <tr><td>4年</td><td>1(入:2退:1)</td></tr> <tr><td>合計</td><td>79</td></tr> </table> <p>*障がい児 2年生 2名</p> <p>●子ども総合プランの一環「夏季一時学童」</p> <p>在籍:1年生2名 2年生1名 3年生3名 計6名</p>	学年	在籍人数	1年	36(退:2)	2年	36(退:3)	3年	6(入:5退:2)	4年	1(入:2退:1)	合計	79	<p>●実績 3月在籍児童数(人)</p> <p>入・退…年度途中入退会数</p> <table border="1"> <tr><th>学年</th><th>在籍人数</th></tr> <tr><td>1年</td><td>0</td></tr> <tr><td>2年</td><td>6(退:1)</td></tr> <tr><td>3年</td><td>25(入:1退:1)</td></tr> <tr><td>合計</td><td>31</td></tr> </table> <p>*障がい児 3年生 1名</p>	学年	在籍人数	1年	0	2年	6(退:1)	3年	25(入:1退:1)	合計	31	<p>●延長保育実績(人)</p> <table border="1"> <tr><th>月別</th><th>延長人数</th><th>月別</th><th>延長人数</th></tr> <tr><td>4月</td><td>15</td><td>10月</td><td>16</td></tr> <tr><td>5月</td><td>15</td><td>11月</td><td>14</td></tr> <tr><td>6月</td><td>15</td><td>12月</td><td>14</td></tr> <tr><td>7月</td><td>16</td><td>1月</td><td>14</td></tr> <tr><td>8月</td><td>15</td><td>2月</td><td>15</td></tr> <tr><td>9月</td><td>16</td><td>3月</td><td>15</td></tr> <tr><td>合計</td><td colspan="2">180</td><td></td></tr> </table>	月別	延長人数	月別	延長人数	4月	15	10月	16	5月	15	11月	14	6月	15	12月	14	7月	16	1月	14	8月	15	2月	15	9月	16	3月	15	合計	180			<p>●延長保育実績(人)</p> <table border="1"> <tr><th>月別</th><th>延長人数</th><th>月別</th><th>延長人数</th></tr> <tr><td>4月</td><td>8</td><td>10月</td><td>8</td></tr> <tr><td>5月</td><td>8</td><td>11月</td><td>9</td></tr> <tr><td>6月</td><td>8</td><td>12月</td><td>8</td></tr> <tr><td>7月</td><td>8</td><td>1月</td><td>8</td></tr> <tr><td>8月</td><td>8</td><td>2月</td><td>8</td></tr> <tr><td>9月</td><td>8</td><td>3月</td><td>8</td></tr> <tr><td>合計</td><td colspan="2">97</td><td></td></tr> </table>	月別	延長人数	月別	延長人数	4月	8	10月	8	5月	8	11月	9	6月	8	12月	8	7月	8	1月	8	8月	8	2月	8	9月	8	3月	8	合計	97				
	学年	在籍人数																																																																																																																
1年	38																																																																																																																	
2年	39																																																																																																																	
3年	3																																																																																																																	
合計	80																																																																																																																	
学年	在籍人数																																																																																																																	
1年	0																																																																																																																	
2年	7																																																																																																																	
3年	25																																																																																																																	
合計	32																																																																																																																	
学年	在籍人数																																																																																																																	
1年	36(退:2)																																																																																																																	
2年	36(退:3)																																																																																																																	
3年	6(入:5退:2)																																																																																																																	
4年	1(入:2退:1)																																																																																																																	
合計	79																																																																																																																	
学年	在籍人数																																																																																																																	
1年	0																																																																																																																	
2年	6(退:1)																																																																																																																	
3年	25(入:1退:1)																																																																																																																	
合計	31																																																																																																																	
月別	延長人数	月別	延長人数																																																																																																															
4月	15	10月	16																																																																																																															
5月	15	11月	14																																																																																																															
6月	15	12月	14																																																																																																															
7月	16	1月	14																																																																																																															
8月	15	2月	15																																																																																																															
9月	16	3月	15																																																																																																															
合計	180																																																																																																																	
月別	延長人数	月別	延長人数																																																																																																															
4月	8	10月	8																																																																																																															
5月	8	11月	9																																																																																																															
6月	8	12月	8																																																																																																															
7月	8	1月	8																																																																																																															
8月	8	2月	8																																																																																																															
9月	8	3月	8																																																																																																															
合計	97																																																																																																																	
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員3名 (内非常勤1名)</p> <p>補助員1名</p> <p>子ども総合プラン</p> <p>児童支援員2名 (内施設長兼務1名)</p> <p>(内非常勤1名)</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員3名 (内非常勤2名)</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員4名(内非常勤2名)</p> <p>子ども総合プラン</p> <p>児童支援員1名 (内施設長兼務1名)</p> <p>●年度途中の入退職・異動など</p> <p>8月 補助員1名 退職</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員2名 (内非常勤1名)</p> <p>補助員1名</p> <p>●年度途中の入退職・異動など</p> <p>なし</p>																																																																																																														
処遇の特例事項			<p>●感染症</p> <p>4・7・8・9・10・11・12・1月</p> <p>新型コロナウイルス感染症</p> <p>児童36名 職員2名</p> <p>1月 水痘 1名</p> <p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 3件</p> <p>2年生男児 顔面打撲</p> <p>1年生女児 眼打撲傷点状表層角膜炎</p> <p>1年生女児 右前歯脱臼</p>	<p>●感染症</p> <p>6・7・8・10・12・1月</p> <p>新型コロナウイルス感染症</p> <p>児童11名 職員3名</p> <p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 3件</p> <p>3年生男児 額部挫傷</p> <p>2年生女児 右足親指打撲</p> <p>3年生男児 顔面打撲</p>	<p>○らる第一</p> <p>・固定遊具で遊んでいる時の怪我が多かった。固定遊具の使い方、距離の取り方について注意喚起を行った。</p> <p>○らる第二</p> <p>・夢中になって遊んでいる時に発生した怪我のため、児童に自ら安全を守るための行動について伝えた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための措置(全学童 共通)</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を行い、行政からの情報収集・指示に従い、感染症の状況をその都度各家庭へ伝達した。学級・学年閉鎖時は、各小学校と連携を図り安全管理に努めた。</p>																																																																																																													
			●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし																																																																																																															

<令和4年度 事業計画 >

令和4年度 りりたつみ・西新小岩あや学童保育クラブ事業報告（案）

令和5年 5月8日作成

項目	令和4年度 事業計画		令和4年度 事業実績		事業実績		具体的内容		達成度																																																																																																																											
	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや	りりたつみ	西新小岩あや																																																																																																																										
利用定員	<p>●事業定員39名</p> <p>●予算定数</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>10</td></tr> <tr><td>2年</td><td>10</td></tr> <tr><td>3年</td><td>13</td></tr> <tr><td>4年</td><td>6</td></tr> <tr><td>5年</td><td>0</td></tr> <tr><td>6年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>40</td></tr> </tbody> </table> <p>*障がい児 6年生1名</p>	学年	在籍人数	1年	10	2年	10	3年	13	4年	6	5年	0	6年	1	合計	40	<p>●事業定員 109名</p> <p>●予算定数</p> <p>4月1日児童数(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>24</td></tr> <tr><td>2年</td><td>27</td></tr> <tr><td>3年</td><td>32</td></tr> <tr><td>4年</td><td>15</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>99</td></tr> </tbody> </table> <p>*障がい児 1・5年生 各1名 2・3年生 各2名・4年生3名</p>	学年	在籍人数	1年	24	2年	27	3年	32	4年	15	5年	1	合計	99	<p>●実績 3月在籍児童数(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>9(退1)</td></tr> <tr><td>2年</td><td>9(退1)</td></tr> <tr><td>3年</td><td>9(退4)</td></tr> <tr><td>4年</td><td>5(退1)</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1(入1)</td></tr> <tr><td>6年</td><td>2(入1)</td></tr> <tr><td>合計</td><td>35</td></tr> </tbody> </table> <p>入・退…年度途中入退会数 *障がい児 6年生1名</p>		在籍人数	1年	9(退1)	2年	9(退1)	3年	9(退4)	4年	5(退1)	5年	1(入1)	6年	2(入1)	合計	35	<p>●実績 3月在籍児童数(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>在籍人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1年</td><td>26(入2)</td></tr> <tr><td>2年</td><td>25(入1:退3)</td></tr> <tr><td>3年</td><td>27(退5)</td></tr> <tr><td>4年</td><td>9(退6)</td></tr> <tr><td>5年</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>88</td></tr> </tbody> </table> <p>入・退…年度途中入退会数 *障がい児 1・2・3年生 各2名・4年生3名 5年生1名</p>		在籍人数	1年	26(入2)	2年	25(入1:退3)	3年	27(退5)	4年	9(退6)	5年	1	合計	88	<p>●延長保育実績(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>延長人数</th> <th>月別</th> <th>延長人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>14</td><td>10月</td><td>11</td></tr> <tr><td>5月</td><td>13</td><td>11月</td><td>10</td></tr> <tr><td>6月</td><td>13</td><td>12月</td><td>10</td></tr> <tr><td>7月</td><td>11</td><td>1月</td><td>9</td></tr> <tr><td>8月</td><td>11</td><td>2月</td><td>9</td></tr> <tr><td>9月</td><td>11</td><td>3月</td><td>9</td></tr> <tr><td>合計</td><td colspan="2">131</td><td></td></tr> </tbody> </table>	月別	延長人数	月別	延長人数	4月	14	10月	11	5月	13	11月	10	6月	13	12月	10	7月	11	1月	9	8月	11	2月	9	9月	11	3月	9	合計	131			<p>●延長保育実績(人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>延長人数</th> <th>月別</th> <th>延長人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>16</td><td>10月</td><td>12</td></tr> <tr><td>5月</td><td>14</td><td>11月</td><td>12</td></tr> <tr><td>6月</td><td>13</td><td>12月</td><td>13</td></tr> <tr><td>7月</td><td>15</td><td>1月</td><td>13</td></tr> <tr><td>8月</td><td>13</td><td>2月</td><td>13</td></tr> <tr><td>9月</td><td>14</td><td>3月</td><td>13</td></tr> <tr><td>合計</td><td colspan="2">161</td><td></td></tr> </tbody> </table>	月別	延長人数	月別	延長人数	4月	16	10月	12	5月	14	11月	12	6月	13	12月	13	7月	15	1月	13	8月	13	2月	13	9月	14	3月	13	合計	161				
	学年	在籍人数																																																																																																																																		
1年	10																																																																																																																																			
2年	10																																																																																																																																			
3年	13																																																																																																																																			
4年	6																																																																																																																																			
5年	0																																																																																																																																			
6年	1																																																																																																																																			
合計	40																																																																																																																																			
学年	在籍人数																																																																																																																																			
1年	24																																																																																																																																			
2年	27																																																																																																																																			
3年	32																																																																																																																																			
4年	15																																																																																																																																			
5年	1																																																																																																																																			
合計	99																																																																																																																																			
	在籍人数																																																																																																																																			
1年	9(退1)																																																																																																																																			
2年	9(退1)																																																																																																																																			
3年	9(退4)																																																																																																																																			
4年	5(退1)																																																																																																																																			
5年	1(入1)																																																																																																																																			
6年	2(入1)																																																																																																																																			
合計	35																																																																																																																																			
	在籍人数																																																																																																																																			
1年	26(入2)																																																																																																																																			
2年	25(入1:退3)																																																																																																																																			
3年	27(退5)																																																																																																																																			
4年	9(退6)																																																																																																																																			
5年	1																																																																																																																																			
合計	88																																																																																																																																			
月別	延長人数	月別	延長人数																																																																																																																																	
4月	14	10月	11																																																																																																																																	
5月	13	11月	10																																																																																																																																	
6月	13	12月	10																																																																																																																																	
7月	11	1月	9																																																																																																																																	
8月	11	2月	9																																																																																																																																	
9月	11	3月	9																																																																																																																																	
合計	131																																																																																																																																			
月別	延長人数	月別	延長人数																																																																																																																																	
4月	16	10月	12																																																																																																																																	
5月	14	11月	12																																																																																																																																	
6月	13	12月	13																																																																																																																																	
7月	15	1月	13																																																																																																																																	
8月	13	2月	13																																																																																																																																	
9月	14	3月	13																																																																																																																																	
合計	161																																																																																																																																			
職員配置	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員3名 (内非常勤1名)</p>	<p>●予算人員</p> <p>児童支援員8名 (内非常勤6名) 補助員1名</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員3名 (内非常勤1名)</p> <p>●年度途中の入退職・異動など</p> <p>7月中旬 児童支援員 1名入職 8月 児童支援員 1名 うらら保育園へ異動</p>	<p>●実績人員</p> <p>児童支援員8名(内非常勤6名) 補助員 1名</p> <p>●年度途中の入退職・異動など</p> <p>なし</p>																																																																																																																																
処遇の特例事項			<p>●感染症</p> <p>5・7・9・10・11・1月 新型コロナウイルス感染症 児童18名 職員1名</p> <p>2月 インフルエンザ 児童1名</p>	<p>●感染症</p> <p>4・7・8・9・11・12月 新型コロナ ウイルス感染症 児童28名 職員2名</p> <p>11・1・3月 インフルエンザ 児童9名</p>	<p>○るり</p> <p>・戸外に出る前の体の準備が出来ていないことや、危険予測の意識が低かった事が原因と思われる。危険予測を高めるために、児童と考える機会を設けた。</p> <p>○あや</p> <p>・人や物との距離の取り方や扱い方が、原因と思われる。児童には、距離感や扱い方を伝えると共に、職員間では、内部研修を行い、安全に対する意識を高めた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための措置 (全学童 共通) 小松南らる第一・第二学童保育クラブに記入</p>																																																																																																																															
			<p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 2件 2年生女児 股間の切傷 4年生男児 右手拇指IP関節側副靭帯損傷</p>	<p>●事故・怪我発生件数</p> <p>受診を要する事故・怪我 2件 1年生女児 頭部打撲 3年生女児 右大腿刺創</p>																																																																																																																																
			<p>●苦情解決…苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>																																																																																																																																	



項目	令和4年度 事業計画		令和4年度 事業実績		令和4年度 事業実績 具体的内容		達成度	
重点項目	<p>&lt;全学童 共通&gt;</p> <p>①安心な保育</p> <p>○豊かな遊びや経験を通して、安心できる居場所をつくる。</p> <p>○保護者・関係機関と連携を図り、児童が日々の生活を円滑に過ごす。</p>		<p>&lt;全学童 共通&gt;</p> <p>①安心な保育</p> <p>○欲求が満たされ、充実した時間を過ごした事により、心も体も解放され、自分らしく居られる場となった。</p> <p>○保護者・関係機関と、定期的に情報交換を行い、児童の姿を共有し、一人ひとりの支援へ活かした。</p>		<p>&lt;全学童 共通&gt;</p> <p>① 安心な保育</p> <p>○遊びや事柄に特化した人の存在を知り、仲間同士で葛藤と共感を繰り返し、切磋琢磨しながら、関係性を深め、安心できる居場所づくりを行った。</p> <p>○児童の様子を細やかに把握し、保護者へお便りや連絡帳を通じて発信を行った。また、小学校・保育園等と連携を取りながら保育を行うことで、保護者の安心へと繋がった。</p>		<p>① 安心な保育</p> <p>らる第一 るりたつみ あや 達成率 85%</p> <p>・個と集団が過さず空間づくりについて児童が主体となり話し合ったが、解決に至らなかった。次年度も継続的に対話を重ねてゆく。</p> <p>らる第二 達成率 75%</p> <p>・計画を実現するための準備が不足していた。</p>	
	<p>らる第一</p> <p>●心も体も発散できる場や、素材の充実を図る。</p> <p>らる第二</p> <p>●「面白い」「やってみたい」から夢中になって遊べる環境をつくる。</p>	<p>るりたつみ</p> <p>●異年齢の関係を通して、共に遊ぶ楽しさを分かち合う保育。</p> <p>あや</p> <p>●ICTシステムを導入、運用し、児童の安全管理に努め、保護者と関係を繋ぐ。</p>	<p>らる第一</p> <p>●児童の姿を追い、声に耳を傾け、その気持ちに沿った素材の提供と、心も体も発散できる環境を整えた。</p> <p>らる第二</p> <p>●イメージを実現するために、仲間と協力し、達成感を感じ、次にやってみたい事への意欲に繋がった。</p>	<p>るりたつみ</p> <p>●日常的に誘い合って遊ぶ姿があり、中高学年の児童が低学年に遊びを伝承し、様々な活動を通じて協力する姿が見られた。</p> <p>あや</p> <p>●児童の入退室管理については、保護者より「安心・安全な保育に繋がった」との声が複数あり、10月より全学童ICTシステムの導入を開始した。</p>	<p>らる第一</p> <p>●素材の充実等を図った事により、物づくりや集団遊びをきっかけにしながら、仲間と繋がってゆく感覚を感じた。</p> <p>らる第二</p> <p>●「やってみたい」事をするために、時にはぶつかり合いながら話し合いを重ね、イメージを実現する体験を繰り返し、充実感を得ていた。</p>	<p>るりたつみ</p> <p>●異年齢で壁画や行事等の共同活動をした事により、関係性が広がり、共に遊ぶ楽しさを感じた。</p> <p>あや</p> <p>●ICTシステムの導入により、保護者からの連絡事項は、アプリを活用することにした。これにより、電話対応がほとんど無くなり、児童に関わる時間が増えた。また、入退室管理や、保護者への連絡等が取りやすくなり、安心・安全な保育へと繋がった。</p>		
その他	<p>②安全な保育環境</p> <p>○防災・防犯のための安全管理</p> <p>・防災時に、持ち出しに必要な物を見直し、職員間で共有を図る。</p> <p>・昨年同様、災害時3日分の備蓄品、医薬品を確保し、置き場を検討する。</p> <p>・様々な事態を想定した防犯訓練を、年2回以上行い、緊急事態に備える。また、防犯用品を確保する。</p> <p>○安全対策を講じる</p> <p>・リスクマネジメントチームを立上げ、事故や怪我の防止と発生時の対応を分析し、安全管理に努める。</p> <p>・事故や怪我発生時のシミュレーションを行い、迅速な初期対応を目指す。</p> <p>・マニュアル・手順書を継続的に見直し、習慣化を図る。</p>		<p>②安全な保育環境</p> <p>○防災・防犯のための安全管理</p> <p>・災害時、持ち出しが必要な書類、物品を見直した。</p> <p>・全学童、備蓄品置き場を設置し、備蓄品、医薬品を確保した。</p> <p>・消防署員や警察署員による訓練を行った。その後、振り返りや自主訓練を行い、防災・防犯に対する意識を高めた。また、防犯用品については、警察署員に専門的なアドバイスをもらい、購入・設置し、安全な保育環境を整えた。</p> <p>○安全対策を講じる</p> <p>・静岡の保育園のバス事故及び、虐待事件を受け、リスクマネジメントチームが中心となり、10月人数把握の方法/12月人権研修を行った。ICT化の中の新たな人数把握の方法を見直した。</p> <p>・学童で行った事故や怪我及び、全国の事例を基に、発生時の対応を分析し、再発防止策をたてた。</p> <p>・熱中症・嘔吐処理・誤食・事故や怪我発生時の初期対応及びエビペン使用のシミュレーションを行い、マニュアルを見直し有事に備えた。</p>		<p>②安全な保育環境</p> <p>○防災・防犯のための安全管理</p> <p>・警戒宣言発令時の対応手順書を改定し、防災ファイルを作成した。災害時、迅速に対応出来るように整備した。</p> <p>・備蓄品置き場を新たに設置した事により、備蓄品等を確保できる場所が拡大し、災害時3日分を整備した。</p> <p>・警察署員からのアドバイスを受け、職員間で検討し、非常通報装置増設及び、発報確認ランプ、窓の二重ロックを設置し、児童には不審者侵入時の対応を伝えた。</p> <p>○安全対策を講じる</p> <p>・職場倫理を読み合わせ、不適切な保育の具体的な行為・言葉・起こる原因や対策を共有し、当事者意識をもって保育に当たった。</p> <p>・様々な状況の過去事例を複数あげ、全職員で原因や対策を話し合い、同じ様な事故を起こさないために、安全に対する意識を高めた。</p> <p>・マニュアル改定：新型コロナウイルス問診票/事故発生報告書/入会のしおり（ICT化に関する事項）</p>		<p>②安全な保育環境</p> <p>達成率85%</p> <p>・事故を未然に防ぐために、一人ひとりが発想力を豊かにし、考える力が足りなかったため、次年度の課題とする。</p>	

<p>③人材育成の強化</p> <p>○チームビルディング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員一人ひとりが主体性をもち、組織の目標を達成できるチームを構築する。</li> <li>・ICTシステムを導入し、事務の効率化を図り、対話する時間を確保し、コミュニケーションをとり、関係性を育む。</li> <li>・定期的に職員面談を行い、士気を高め、チーム力向上に繋げる。</li> </ul> <p>○職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OJT、職員研修体系を基に、新任初任職員の個々に応じた育成を強化する。</li> <li>・中堅、リーダー層がファシリテーターとなり、職員会議の企画、運営を行う。課題に沿ったテーマを抽出し、保育の質の向上を目指す。</li> <li>・オンライン外部研修に参加し、得た学びを共有する。</li> </ul>	<p>③人材育成の強化</p> <p>○チームビルディング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設のチーム目標を決め、目標達成に向け、具体的なプランを考え、定期的に振り返りを行った。また、ゲームやワークを通し、1つの物をチームで作る体験や、お互いの価値観を知る機会を設け、チーム力向上を目指した。</li> <li>・ICTシステムの活用により、業務の効率化を図った。その結果、保育を語る時間や、専門性の向上のための時間を確保する事ができ、関係づくりの向上へと繋がった。</li> <li>・定期的に職員面談を行うと共に、職員の気持ちを感じ取り、その時々に必要な支援をした。</li> </ul> <p>○職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OJTシートを基に、4か月に1回、現状の能力を把握した。ゴールまでの進捗状況を確認していく中で、認められていると感じたり、成長を実感できる機会となり、新任初任職員の個々に応じた育成に繋がった。</li> <li>・中堅、リーダー層が中心となり、課題に沿ったテーマを抽出したり、職員の話したい事を吸い上げ、会議の企画・実施し、課題解決に繋がった。また、業務の中で感じる違和感や、曖昧な事を話す「語らいの場」を設け、職員がアイデアを出し合った。</li> <li>・外部研修の学びを共有し、職員全体の知識の向上を図った。</li> </ul>	<p>③人材育成の強化</p> <p>○チームビルディング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成状況を、振り返る時間を定期的に設けた。相手と自分の思いが違う事により、思いのぶつかり合いを避け、意見を伝える事に戸惑う職員の姿もあったが、ワークを行ったり、話し合いを重ねてゆく中で、違いは間違いではない事を感じ、目標達成に向け、言いにくい事も少しずつ伝え合えるような風土が醸成した施設もあった。</li> <li>・ICTシステムの活用により、時間が確保できたため、日々の児童の状況を記録したり、時間をみつけては、語り合う職員の姿が多くなり、育成支援の充実に繋がった。</li> <li>・日常的な会話を通して、メンタルケアを心がけ、気軽に話せる関係づくりを行った。</li> </ul> <p>○職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中堅、リーダー層と新任初任層が、1対1の対話を通して、成長促進だけでなく、近況報告や仕事の悩み、心理的な負荷も取り除いていった。</li> <li>・課題に沿った内容を抽出し「主体的な保育とは」「伝え手と聴き手」「学童期の大切にしたい食について」「支援員の役割」をテーマに内部研修や会議を実施し、保育の資質向上を図った。また、「語らいの場」では、職員が話したいテーマを選んで自主的に参加した事により、話し合いの場が活性化した。</li> <li>・職員研修体系を基に、外部研修に参加し、得た学びを職員会議で共有した。</li> </ul>	<p>③人材育成の強化</p> <p>達成率85%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常業務に追われ、対話をする時間が足りず、チーム目標達成のために、相互理解をしようとする意識が足りなかった施設もあった。なぜチームワークが必要なのかを次年度も継続して対話を重ねてゆく。</li> <li>・中堅、リーダー層が中心となって行った会議の振り返りを、定期的に行えなかった。次年度の課題とする。</li> </ul>
--	--	--	--

令和4年度 すずうらホーム（特養・短期）事業報告（案）

令和5年5月24日 作成

項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度																																																																																																																					
利用定員	<p>●計画人員</p> <p>○予算定数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特養予算計画・・・ 年間平均入所率 84名×93%で計画</li> <li>・短期予算計画・・・ 年間平均稼働率 8名×80%で計画</li> </ul> <p>*状況に応じて、特例を利用して運営を実施する。</p>	<p>●実績 月別利用人数</p> <p>【特養実績】年間稼働率 「88.72%」</p> <table border="1" data-bbox="1041 342 2605 573"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月末在籍者数</td> <td>82名</td> <td>82名</td> <td>82名</td> <td>80名</td> <td>79名</td> <td>79名</td> <td>78名</td> <td>79名</td> <td>80名</td> <td>79名</td> <td>78名</td> <td>75名</td> </tr> <tr> <td>月末入院者数</td> <td>3名</td> <td>5名</td> <td>5名</td> <td>4名</td> <td>5名</td> <td>6名</td> <td>6名</td> <td>7名</td> <td>5名</td> <td>5名</td> <td>12名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>退所者数</td> <td>2名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>4名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>0名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>入所者数</td> <td>4名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>1名</td> <td>0名</td> <td>4名</td> <td>1名</td> <td>2名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>2名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【短期実績】年間稼働率 「65.06%」</p> <table border="1" data-bbox="1041 621 2605 804"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用延べ日数</td> <td>111</td> <td>126</td> <td>130</td> <td>141</td> <td>131</td> <td>169</td> <td>257</td> <td>195</td> <td>158</td> <td>178</td> <td>172</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>14名</td> <td>17名</td> <td>16名</td> <td>15名</td> <td>17名</td> <td>20名</td> <td>21名</td> <td>22名</td> <td>24名</td> <td>27名</td> <td>25名</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>内)新規利用者数</td> <td>2名</td> <td>4名</td> <td>6名</td> <td>5名</td> <td>1名</td> <td>4名</td> <td>5名</td> <td>2名</td> <td>3名</td> <td>7名</td> <td>5名</td> <td>2名</td> </tr> </tbody> </table> <p>●事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特養実績の詳細…入院期間「2,002日」、契約解除後空床期間「1,454日」、外泊空床期間「0日」 <u>合計：3,456日</u></li> <li>※退所…男性 12名 女性 12名（計24名） ※入所…男性 8名 女性 11名（計19名）</li> <li>・短期実績の詳細…年間稼働日数「1,899日」</li> </ul>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月末在籍者数	82名	82名	82名	80名	79名	79名	78名	79名	80名	79名	78名	75名	月末入院者数	3名	5名	5名	4名	5名	6名	6名	7名	5名	5名	12名	7名	退所者数	2名	0名	0名	3名	1名	4名	2名	1名	2名	2名	0名	7名	入所者数	4名	0名	0名	1名	0名	4名	1名	2名	3名	1名	1名	2名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	利用延べ日数	111	126	130	141	131	169	257	195	158	178	172	131	利用者数	14名	17名	16名	15名	17名	20名	21名	22名	24名	27名	25名	20名	内)新規利用者数	2名	4名	6名	5名	1名	4名	5名	2名	3名	7名	5名	2名	<p>●実績人員</p> <p>4月に常勤介護職1名、非常勤介護職1名が入職した。年度途中で非常勤介護職2名が入職するが、常勤介護職員の採用は難しい状況であった。派遣職員の採用にて計画どおりの人員配置となった。専門職の採用に苦慮していたが、常勤管理栄養士2名（内1名は非常勤からの登用）、常勤看護師1名の採用ができた。</p>	<p>特養「95.40%」</p> <p>短期「81.33%」</p>
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																													
月末在籍者数	82名	82名	82名	80名	79名	79名	78名	79名	80名	79名	78名	75名																																																																																																													
月末入院者数	3名	5名	5名	4名	5名	6名	6名	7名	5名	5名	12名	7名																																																																																																													
退所者数	2名	0名	0名	3名	1名	4名	2名	1名	2名	2名	0名	7名																																																																																																													
入所者数	4名	0名	0名	1名	0名	4名	1名	2名	3名	1名	1名	2名																																																																																																													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																													
利用延べ日数	111	126	130	141	131	169	257	195	158	178	172	131																																																																																																													
利用者数	14名	17名	16名	15名	17名	20名	21名	22名	24名	27名	25名	20名																																																																																																													
内)新規利用者数	2名	4名	6名	5名	1名	4名	5名	2名	3名	7名	5名	2名																																																																																																													
職員配置	<p>●配置計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設長 1名（兼務）</li> <li>管理職 2名（生活相談員兼務 1名）</li> <li>監督職 1名（介護係長）</li> <li>介護支援専門員 2名</li> <li>管理栄養士 2名（常勤）</li> <li>機能訓練指導員 2名（常勤1名、非常勤1名）</li> <li>介護職 常勤 28名 非常勤 10名</li> <li>看護師 常勤 2名 非常勤 4名</li> <li>事務員 常勤 2名 非常勤 1名</li> </ul> <p>小計 56名</p> <p>非常勤医師 2名（内科・精神科）</p> <p>合計 58名</p> <p>協力医療機関 5施設</p>	<p>●実績人員（3月末日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設長 1名・管理職 2名・監督職 1名</li> <li>一般職 32名</li> <li>非常勤 18名（うち派遣 3名）</li> </ul> <p>小計 54名</p> <p>非常勤医師 2名 <u>合計 56名</u></p> <p>●年度内の入退職</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入職：介護職 常勤 1名 非常勤 3名</li> <li>看護師 常勤 1名 非常勤 0名</li> <li>専門職 常勤 3名 非常勤 0名</li> <li>退職：監督職 0名</li> <li>介護職 常勤 2名 非常勤 3名</li> <li>看護師 常勤 0名 非常勤 1名</li> <li>専門職 常勤 1名 非常勤 1名</li> </ul>	<p>●感染症について</p> <p>新型コロナワクチン接種は行政との連携を取りながら計画的に実施した。7、8月に利用者47名、職員22名のクラスター発生となった。行政対策や施設内の感染状況に応じて、面会方法等をその都度検討して実施した。</p> <p>●事故について</p> <p>ひやりはっとの運用を見直し、定期的に利用者・起因等で集計を行い、結果から傾向と対策を検討・周知し、事故予防に努めた。施設内研修において「ひやりはっと」をテーマにグループワークに取り組み、リスクマネジメントの考え方を見直した。</p>																																																																																																																						
処遇の特例事項		<p>●感染症の状況</p> <p>利用者47名・職員22名が新型コロナウイルスに罹患するクラスター発生となった。利用者2名は医療機関に入院、45名は施設内療養となった。</p> <p>●事故発生件数 … 受診を要する怪我 3件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>転倒による骨折・・・ 1件</li> <li>転倒による打撲・・・ 2件</li> </ul> <p>●苦情解決 … 苦情解決委員が召集される苦情はなし</p>																																																																																																																							



項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
重点目標	<p>① 運営の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特養契約解除後の空床日数を減少し、稼働率の向上を図る。即日入所可能な待機者を常時5名確保し、計画的に新規面接を実施する。</li> <li>○短期入所生活介護事業の稼働安定 感染症対策を踏まえた受入れの実践と新規利用者の確保、リピーターの定着を目指した運営を行う。</li> <li>○人材確保と外国人雇用受け入れ体制の構築 直接雇用者の増員を図り、職員の定着と安定した運営を目指す。外国人人材の受け入れ体制・指導体制を構築し、外国人雇用を目指す。</li> </ul> <p>②サービスの質の向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ケア環境の見直しと環境整備、感染症対策の強化 より安全な居住空間、過ごしやすさの提供を目指した環境整備と日常的に感染症対策を実践し、利用者の健康管理に努める。</li> <li>○日々のサービス内容の質を上げると共に、利用者本位のサービス、自立支援を意識したサービスを追求する。また、加算算定要件の理解を深め、より良いサービス提供を実践する。</li> <li>○『人財』育成力を高め、職員個々での成長、チームの成長、組織の成長を目指す。また、各職種・各委員会の専門性を高め、協働し、質の高いサービス提供を行う。</li> </ul> <p>③地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域住民との交流の場をつくる(にじいろマルシェの定期開催等)。行事や交流の場を通して利用者・職員が地域へ参加できる機会を作る。</li> <li>○地域資源としての施設の有効活用 施設を地域資源として活用していただく機会が減っているため、どのような活用方法があるのか検討し、地域と共有する。</li> </ul>	<p>① 運営の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○空床解消のため新規入所の面接・調整を行ったが、入所と同数以上の退所が続き、空床解消に至らなかった。</li> <li>○毎月の委員会会議を実施することで、利用が定着するよう日々のサービス内容・個別対応について課題を抽出・対応策を検討し、周知・実践した。</li> <li>○人材確保と外国人雇用受け入れ体制の構築 常勤の管理栄養士2名、看護師1名、介護職1名の採用ができた。外国人実習生を通し、職員理解が出来るよう外国人実習生マニュアル(心得)を作成すると共に、外国人人材を雇用した際のマニュアルを作成した。</li> </ul> <p>② サービスの質の向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ケア環境の見直しと環境整備、感染症対策の強化 新型コロナワクチン接種、インフルエンザ予防接種を計画的にすすめ、対策を講じながら家族の対面面会を継続した。</li> <li>○各部署・委員会の目標管理を続け、委員長会議で進捗を確認・共有すると共に、他者からの評価を意識した取り組みを行った。</li> <li>○外部講師によるリーダー研修を行った。育成委員のスキルアップのため、個人の目標管理を行い、自身の課題・他者から見た課題などを意識することで自身の行動変容に繋がる取り組みを行った。</li> </ul> <p>③地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○にじいろマルシェを定期開催し、地域住民との交流の場としている。来場者や出店者も増え、多くの繋がりができた。</li> <li>○コロナ禍における、地域との交流が図れる場(催し物や会合)の情報収集を行った。</li> </ul>	<p>① 運営の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○計画的な新規面接の実施と入所調整・待機者確保を実践したが、待機者が他施設への入所が決まってしまうことや感染症の流行により、スムーズな入所管理ができず、年度末内の空床解消に至らなかった。</li> <li>○委員会会議の中で、本人・家族にとってのニーズの把握、利用しやすいショートステイの運営方法について検討・実践・評価を行った。また、短期入所生活介護の業務マニュアルの見直し・修正・周知・実践することで、リピーターの定着に努めた。</li> <li>○在籍職員からの紹介、実習を受け入れた専門学校等への営業、人材紹介会社を通して、直接雇用者の増員を図った。外国人雇用を目指し、外国人実習生マニュアル・外国人人材を雇用した際のマニュアルを育成委員(現場職員)が作成することで、外国人人材に接する上での留意点等を育成委員が理解することが出来た。</li> </ul> <p>② サービスの質の向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各部署・委員会がPDCAサイクルを活用して、ケア環境の見直しを実施した。また、施設内クラスターを経験したことで、実践的な感染症マニュアルを作成することができた。</li> <li>○委員長会議を上半期・下半期と年2回開催し、それぞれの委員会に何が求められているのか把握・実践することでサービスの質の向上に繋がった。また、他施設経験者の意見を基に、ケア方法の見直し・マニュアルに沿ったケアの促進を実施した。</li> <li>○外部講師によるリーダー研修では、リーダーが自身の立ち位置を理解・見直し、自身の介護観、リーダーとしてどうあるべきか、人材育成のステップ等を学んだ。また、各部署にリーダーを配置したことで、各専門職との連携、取り組んだことに対する評価を管理・監督職と共有、改善することでより良いサービス提供に繋がった。</li> </ul> <p>③地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○にじいろマルシェを毎月定期開催した。マルシェの活動が地域の経済新聞に取り上げられ、施設を知っていただく機会となった。</li> <li>○コロナ禍における地域との交流が図れる場の情報収集を行ったが、会合参加は1回のみとなった。</li> </ul>	<p>【達成度：85%】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○計画的に新規面接を実施し、十分な待機者確保を実践すると共に円滑な入所のための調整・管理方法を検討する。</li> <li>○外国人雇用に向けた体制整備とマニュアル周知と見直しを行う。</li> </ul> <p>【達成度：100%】</p> <p>【達成度：90%】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域との連携強化に向け、方法を検討し実践する。</li> </ul>
	その他	<p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画 第三者評価実施時期については前年度と近い時期で実施を予定している。</p>	<p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画通りの実施 ・令和4年10月から令和5年3月まで実施(評価結果報告まで含む)</p>	<p>●東京都福祉サービス第三者評価を計画通りの実施 ・評価業者は「一般社団法人 特養ホームマネジメント研究所」 ・家族アンケートでは「大変満足」、「満足」と合わせて95%という結果であった。</p>

< 令和4年度 事業計画 >

令和4年度 西新小岩在宅サービスセンター 事業報告(案)

令和5年5月24日 作成

項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績(課題)	事業実績 具体的内容	達成度																																										
利用定員	<p>●<b>予算人員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業日数 293日</li> <li>・登録者数 60人</li> <li>・1ヶ月あたりの利用者数 約 480人</li> </ul>	<p>●<b>実績人員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業日数 293日</li> <li>・1ヶ月あたりの利用者数 約 433人</li> <li>・新規契約者 23人</li> <li>・解約者 13人(施設入所9名 死亡4名)</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>営業月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月利用者数</td> <td>37名</td> <td>37名</td> <td>38名</td> <td>36名</td> <td>34名</td> <td>35名</td> </tr> <tr> <td>月末登録者</td> <td>380名</td> <td>339名</td> <td>389名</td> <td>369名</td> <td>324名</td> <td>339名</td> </tr> <tr> <th>営業月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>月利用者数</td> <td>36名</td> <td>38名</td> <td>39名</td> <td>42名</td> <td>46名</td> <td>47名</td> </tr> <tr> <td>月末登録者</td> <td>331名</td> <td>354名</td> <td>379名</td> <td>365名</td> <td>372名</td> <td>424名</td> </tr> </tbody> </table>	営業月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	月利用者数	37名	37名	38名	36名	34名	35名	月末登録者	380名	339名	389名	369名	324名	339名	営業月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月利用者数	36名	38名	39名	42名	46名	47名	月末登録者	331名	354名	379名	365名	372名	424名	<p>計画稼働率からの達成率 75%</p> <p>利用定員ベースでの稼働率 48%</p>
営業月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																								
月利用者数	37名	37名	38名	36名	34名	35名																																								
月末登録者	380名	339名	389名	369名	324名	339名																																								
営業月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																								
月利用者数	36名	38名	39名	42名	46名	47名																																								
月末登録者	331名	354名	379名	365名	372名	424名																																								
職員配置	<p>●<b>予算人員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務)</li> <li>監督職 1名 (生活相談員兼務)</li> <li>生活相談員 2名 (1名介護職兼務)</li> <li>看護職(非常勤) 1名</li> <li>介護職 5名</li> </ul> <p style="text-align: center;"><u>合計 10名</u></p>	<p>●<b>実績人員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所長 1名 (すずうらホーム施設長兼務)</li> <li>監督職 1名 (生活相談員兼務)</li> <li>生活相談員 2名 (1名介護職兼務)</li> <li>看護職 1名 (非常勤職員)</li> <li>介護職 5名 常勤換算 4.5名</li> </ul> <p style="text-align: center;"><u>合計 10名</u></p> <p>○年度途中の入退職・異動なし</p>																																												
処遇の特例事項	<p>●<b>感染症予防・拡大防止対策</b>・マニュアルに基づいた対策を行う</p> <p>●<b>事故・怪我対応</b>・マニュアルに基づいた対策を行う。</p>	<p>●<b>感染症の状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ感染者 7月、8月 利用者1名、職員3名(いずれも家族感染) 9月 利用者1名、職員1名 事業所内濃厚接触者なし</li> </ul> <p>●<b>事故発生件数</b>…受診を要する怪我 0件</p> <p>●<b>苦情解決</b>…苦情解決委員が招集される苦情はなし</p>	<p>●<b>感染症について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ感染症予防対策を講じると共に、季節性の感染症の予防対策や感染拡大防止策を徹底して行った。</li> </ul> <p>●<b>事故防止について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止マニュアルに基づいて対策を実施した。</li> </ul>																																											

項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	
重点目標	<p>1、運営の安定を図る</p> <p>①事業所の売りを作り付加価値をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が高いモチベーションの上で自己選択、自己決定をして「やっていること」と「やれること」との落差の解消を目指しさらに「やりたいこと」へ取り組むことが出来るような支援を行う。</li> </ul> <p>②ICTの活用でサービスの質と業務の効率化を同時に高める。</p> <p>2、職員の育成強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者処遇、接遇に対する教育体制の強化</li> <li>・内部研修、外部のオンライン研修を活用する。</li> <li>●介護サービスの生産性を向上させる。</li> </ul> <p>①職場環境整備</p> <p>②業務の明確化と役割分担</p> <p>③記録・報告様式の工夫</p> <p>④理念・行動指針の徹底</p> <p>3、地域との連携強化</p> <p>○地域において社会参加活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域拠点になるデイサービスづくり</li> <li>・地域住民との交流を図る場を設ける。</li> </ul>	<p>1、運営の安定を図る</p> <p>①手段的日常生活の動作を日々のプログラムに取り入れ「やりたいこと」に主体的に取り組み、満足度を高める活動プログラムの提供をおこなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍、感染予防対策を徹底し安全に生活リハビリを行うことが出来た。</li> <li>・居宅事業所へ、活動の様子などを発信し事業所で実施している活動への興味を持っていただき新規利用者の紹介増を目指した。</li> <li>・稼働率、売上の向上を狙うオンライン研修に相談員が参加した。</li> </ul> <p>②ICTを活用することで、業務の効率化・スムーズな情報共有・連携を図ることが出来た。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災用IP電話を業務に活用することで、連絡伝達における業務の効率化を図ることができた。</li> <li>・記録・報告様式の工夫について利用者情報は介護ソフトを活用し情報の共有を図った。</li> </ul> <p>2、職員の育成強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部研修を定期的実施し利用者処遇、接遇に対する知識を深めた。</li> <li>・サービスの生産性を向上させるため、業務の洗い出しを行い、役割を明確にした。</li> </ul> <p>3、地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での社会参加に繋がる活動の提供を考え実施した。</li> <li>・法人の社会資源の活用として、場所を提供し、にじいろマルシェを開催した。(毎月第4土曜日)</li> </ul>	<p>1、運営の安定を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理レクリエーション(昼食時の味噌汁づくり・おやつ作り)選択制のレクリエーションの実施(書道、手工作など趣味活動)脳トレに特化したプログラムなどを実施した。</li> <li>カラオケ、映画鑑賞、スポーツ鑑賞会を実施した。</li> <li>・IT機器を利用しリハビリ体操を実施した。</li> <li>・SNSなどを利用した広報活動の充実を図った。</li> <li>・居宅介護事業所に毎月訪問し利用実績や利用中の様子などを担当ケアマネに対面で報告した。</li> <li>・新規利用者獲得に向けたアプローチ法を再確認できた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IP電話を日々の業務での連絡ツールとして使用することで、業務連絡がスムーズに行うことが出来た。</li> <li>・送迎中の添乗職員とも連絡を取ることが出来るので、利用者の情報など家族連絡がスムーズに行えた。</li> <li>・連絡帳に活動写真などを添付し利用時の様子を家族と共有した。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者虐待、ハラスメント対策等の勉強会を定期的実施した。</li> <li>・認知症事例検討会を都度実施した。</li> <li>・浴室、活動室など利用者の動線を確認し環境整備を実施した。</li> <li>・レクリエーションに使用する物品の点検、整備を実施すると共に活動準備に係る時間の効率化を図った。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会参加活動として、にじいろマルシェの出品品や装飾品をハンドメイド倶楽部で制作した。また、新聞紙で商品持ち帰り袋を作成し出展者に提供した。</li> <li>・マルシェ開催を通じて地域住民との交流や情報交換を行うことが出来た。また、多くの地域の方や利用者のご家族にも来場していただき施設を知っていただく機会になった。</li> </ul>	<p>達成率 90%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍、感染予防対策を重視したため、計画通り実施出来なかったことが多々あった。</li> <li>次年度は、感染予防対策を念頭に置きながら、利用者が楽しめるような活動を実施していく。</li> <li>・次年度も連絡伝達における業務の効率化を図っていく。</li> </ul> <p>達成率 95%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の主体性を育み介護サービスの生産性を向上させる。</li> </ul> <p>達成率 95%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域拠点の場となれるよう、地域との連携、強化を図ると共に地域との防災の仕組みについて考えていく。</li> </ul>



<令和4年度事業計画>

令和4年度

すずうら居宅介護支援事業所 事業報告(案)

令和5年5月24日 作成

項目	令和4年度 事業計画	令和4年度 事業実績	事業実績 具体的内容	達成度
利用定員	●予算定数 ケアプラン作成利用者数 92件/月 延べ1,104件	●実績 ケアプラン作成利用者数 介護ケアプラン作成 1,124件 1ヶ月平均 93.6件 ●その他 予防ケアプラン受託作成数 延べ件数 158件 認定調査受託件数 204件	●実績人員 ・要介護者ケアプラン作成利用者数 当初予定 年間延べ1,104件 / 実績1,124件 ●認定調査受託件数 累計 204件	●実績人員 達成率 100% 他事業所からの引継ぎや介護保険新規申し込み利用の相談を受け入れ、事業所契約数を維持できた。
職員配置	●予算人員 管理者(兼務) 1名 介護支援専門員 常勤2名 非常勤1名 計3名	●配置計画 管理者(兼務) 1名 介護支援専門員 常勤2名 非常勤1名 計3名	●実績人員 管理者 1名(兼務) 介護支援専門員 常勤2名 非常勤1名 計3名	
処遇の特例事項		●苦情解決委員会が招集される苦情はなし ●事故・怪我発生件数 0件		
重点項目	1、運営の安定化を図る  2、業務の効率化を図る  3、人材育成、サービスの資質向上に努める	1、運営の安定化を図る ① 医療機関や介護老人保健施設、介護保険サービス事業者等の担当者と連携を図ると共に地域包括支援センターとの連絡を密にし、事業所契約数維持増加につなげた。 ② 地域包括ケアシステムを意識した継続性のある介護サービスを提供した。また、居宅が窓口となり当法人の他事業所サービスにつながるように各担当者と連携・協議を行った。 2、業務の効率化を図る ① 居宅介護支援ソフト導入にあたり、記録の運用と活用を実践する。 ・本格的な運用を行い、使用状況の確認、操作方法の理解を深め、業務の効率化を図った。 ・定期的に運用状況の確認を行い、支障箇所の改善を図った。 3、人材育成、サービスの資質向上に努める ① 公的研修への参加、事業所内での勉強会を実施した。 ・専門的研修やスキルアップ研修等へ参加し、事業所内で勉強会を実施、自己研鑽を図った。 ② 日常生活困難事例や突発的な事案への取り組み ・高齢者虐待予防などの事業所内研修会の開催や事案報告を行った。 ・状況により地域包括支援センター、葛飾区高齢支援課への相談及び協力を仰ぎ、適宜指示、助言を受けた。 ③ 認知症ケアに対する取り組み ・事業所内で認知症についての研修を定期的実施した。	1、運営の安定化を図る ① 医療機関や社会福祉事務所、地域包括支援センターからの新規申し込み相談や、他居宅介護支援事業所の介護支援専門員の退職に伴う引継ぎ依頼もあり、事業所契約維持・増加につながった。 (新規事業所契約数 39件、事業所解約数 33件) ② 在宅生活が継続できるように介護サービスの提案を行った。コロナ禍という事もあり、担当者会議開催数が少なかったが、利用状況を書面等で確認し、ご本人・家族から聴取した内容もサービス事業所に情報提供を行った。 2、業務の効率化を図る ① 居宅介護支援ソフト導入後、データ連携等を利用し、業務負担の軽減につながった。 3、人材育成、サービスの資質向上に努める ① オンライン研修が主流となり参加しやすい環境となった。葛飾区役所等が主催の研修へ参加した。参加後は事業所内で勉強会を実施し、自己研鑽を図る場を設けたが、知識として留まる程度であった。 ② 家族関係や生活環境の変化が支障となり、介入方法が難しいケースが増えてきている。定期訪問等で気になる家族の発言や内容については、事業所内で共有し適宜地域包括支援センターへ相談を行った。相談内容によっては地域包括支援センターの判断で、同行訪問や助言を受け、時間をかけ生活改善に努めた。 ③ 事業所内で東京都保健福祉局主催の動画研修や参考資料等を用い認知症についての勉強会を開催した。また、定期的に事業所内で研修を実施した。	達成率 95% ・コロナ禍のため、連携、協議が計画通り出来なかった  達成率 100%  達成率 90% 生活困難事例についてはすぐに結果がでる事もないため、次年度も継続的に介入・支援を行っていく。